

合織糸・合織混紡糸



田村紡績株式会社

社長 田 村 正 衛

四日市市東茂福町10-17

TEL 四日市 6-2156 (代表)

郵便番号 512

道へのヘンミュン

特別寄稿

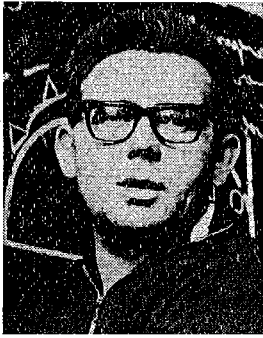
世界屈指の名コーチ
ベードリッヒ・ケーニッヒ氏(チェコ)の寄稿
真川からこのほど日本協会・村田オリビック対策部長に「世界選手権で見た日本チーム評」がとどけられたので御紹介しよう。

ユーゴとの大激戦を見て私は日本チームの水準の高さに目を見はらされた。

まったく日本の技術と精神力には驚ろいたと同時に爽快感さえ感じる。

日本チームは近代的なハンドボールを身につけており、ヨーロッパ各国と比較していちはん印象深いのはスピードがあることだ。

策戦面においても、日本はすでに一流の水準に達しているといえるし、強化に力を入れたと聞くディフェンス(守備力)も



とても正確である。

しかし、すべてが満点というわけではない。いっそうの飛躍を期待していくつかの注文を記しておこう。

まず、全員が9〜12m地点から強いシュートが射てるようにすることだ。日本の巧技に力が加ったら恐いと思う。

戦術面ではもう少しシングルポストプレーを多用したらどうか。それには強シューターを3人用意すべきだろう。またジャンプシュートを得意とする選手も欲しい。

今回は一人の左腕もいなかったが、特別の理由(策戦面の...)があったのだろうか。少くとも一二人の左腕をメンバーに加えるべきだ。

ディフェンスに特に当り、マークは今より激しく動くべきだ。以上のほかに私が日本チームへ助言することはない。

日本のプレイヤーは世界のトッププレイヤーの備えているものをすでに持っていると言言できる。

日本チームの大飛躍を確信するとともに、村田氏のトレーナーとしての成功と栄光を祈るものです。

ベードリッヒ・ケーニッヒ

(文責・編集部)

時評

愛知協会から送られた少年ハンドボール教室の生徒作文を読んでいるうちに、ほとんどの少年少女が、模範演技を見せたオリビック候補の野田清、藤中憲二選手(いずれも大同製鋼)に憧れをこめた一文を寄せているのに気がついた。

チームゲームでは特定の選手が浮き彫りされることを一種のタブーにして来た。

それが昨今では、アマチュアでもいわゆる「スター」の輩出が望まれ、大きな興味を得るようになった。

ヨーロッパの花形ハンドボール選手の人気のほどは本誌でもたびたび伝えられており、日本でもサッカーやバレーボールのトップスターに寄せるファンの関心は以前とは比べものにならない。

日本のハンドボール界にはこうしたタイプのプレイヤーがまだ生まれていない。その時代々々に「日本のエース」と称される名選手、好選手はいたようだが、いわゆる「絵になる選手」は出ていないのだ。一般ファンにアピールする力と技を持つ選手の誕生は、けしてプロ的行爲ではないだろう。斯界ももうそろそろスターが出て来よう。

少年少女の作文はそうした一面を物語っているようで、時評子には大いに肯けるものがあった。

と同時に、個人の技能というものを関係者はじっくり判断し欲しい。

7月の日韓学生で、関西学連が2部の大阪外語大から小林士郎選手をビックアップしたのは近頃ない爽やかな話題である選抜というともすれば上位チームに片寄り勝ちだが、そうであってはまずい。

オリビックを目指すナショナルチームはもちろん、国体用の全県編成などにあたって下位チームで奮闘する有能の士を見落すようではななるまい。そうした努力がつつけられればやがては斯界にも名実備ったスターが飛び出してくると思う。

一人のスターの存在は、多くの選手の目標にもなり、強いては競技普及の一端を担うことにもつながる。

もちろん、スターは演出されて生まれるものではなく一人々々の選手の努力と精進が必須の条件だが、スターを造り出すのも競技団体の心がけるべきことのひとつであることを、日本協会も照れず憶せず「自覚」する時期に来てはいないか。(X)

「ハンドボール」

9月号(第79号) 目次

ミュンヘンへの道……………(1)

時評……………(1)

第22回全日本総合選手権……………(2)

第21回全日本高校選手権……………(8)

日韓高校交流大会……………(17)

IHF総会近づく……………(18)

台湾チーム来日……………(19)

第13回全日本教職員選手権……………(20)

夏の大会回顧……………(22)

高校選手の体力について……………(25)

海外トピックス……………(28)

ブロック高校選手権……………(30)

各地の記録……………(32)

編集後記……………(32)

表紙写真 第21回全日本高校選手権第4日準々決勝
新居浜工一中大附、枚方一
下関中央工、水海道二一名
女商、島原農一夙川学院

大崎電気、ワクナガ破り優勝〔3年ぶり〕

第22回全日本総合選手権

女子 大洋デパートが快調の3連覇

今年の全日本チャンピオンチームは男子が大崎電気(協推・埼玉)、女子が大洋デパート(熊本)に決まった。

——第22回全日本総合選手権は8月18日から22日まで和歌山県打田町の打田町立体育館を主会場に男子32、女子21チームの精鋭が集ってトーナメントで行なわれた。

台風などの影響で、打田中に用意された屋外コートが1日も使えず全日程を予備会場の体育館で消化するという珍しい大会になった。

男子は激しい星のつぶしあいから準決勝で学生二強が力つき、決勝戦は大崎電気—ワクナガ薬品(近畿・大阪)の史上初めて実業団による争覇となったが、延長の激戦から大崎

電気が地力を発揮、3年ぶり5度目の優勝を飾った。

女子は、予想どおり大洋デパート(熊本)が圧倒的な強さを示し3連勝、5度目の優勝に輝いた。大洋デパートは、2年連続四冠王という大偉業へ好調なスタートを切った。同

チームは43年8月の第20回全日本総合以来、出場した八つの全国大会(国体を含む)にいずれも優勝という快記録をつづけている。

全立教(前回)1回戦で敗る

男子 女子

▽1回戦	全立教
東京教員(教連)	18 (108—106) 16
清商ク(東海)	15 (69—7) 13
同志社大(学連)	25 (169—9) 14
ワクナガ薬品(近畿)	32 (1715—7) 14
	熊本トヨタ(九州)

○……第1シード(前年優勝)の全立教が拙い試合をやった。立ち

あたり有永(オリンピック候補)の豪快なプレーで6分あっさり4

—0としたが、そのあと粘りのある東京教員守備陣に封じこまれた

東京は守りが立ちなおると攻撃もテンポのり、平岡(オリンピック候補)の連続ゴールなどで24

分までに7点を奪い逆転した。

2点差を追う全立教は後半19分

撃にゆきぶられ前半で勝負のメドがついた。

清商クが大経大を降したのは特筆もの。大経大は西日本学生のNO.1。クラブチームに比べればす

べての面で恵れているはずだが、後半20分12—9とリードしながら

終盤精力を欠き、服部の巧技を軸にした清商クのすばらしい斗志に

押されてあっさり勝利をゆずってしまったのは不甲斐なすぎる。

同大は日進の老巧な試合運びにはまって苦戦したが、後半松井の活躍で快勝、日進では出口のシャ

ープなプレーが目についた。

和歌山教員、鹿大と激戦

中央大 26 (1412—9) 15 自衛隊勝(学連) 田(実連)

三景 29 (1712—8) 15 岩手教員(実連) ク(東北)

和歌山教員 17 (11—11) 16 鹿児島大(和歌山) 鹿(学連)

芝浦工大 33 (1815—4) 9 北農ク(学連) 北(北信越)

○……和歌山教員×鹿児島大が新進同士らしい激戦を演じた。前半

は馬場口のカットインプレーを得点源とした鹿大が得点を重ねたが

後半になると和歌山のサイド攻法が実りだし、じわじわと点差をつ

めて16分13—13とタイ。こうなる

と経験豊富な和歌山がカサにかか

った攻めを見せ、22分には16—13と主導権を奪い、追いつがる鹿大

をふり切った。

○……自衛隊勝田が持ち前の体力を活かして最後まで中大に食い下ったのは好感がもてた。

中大は、勝田の突進をもてあます場面もあったが花輪(オリンピック候補)、佐々木、植田らが随

所に巧技を發揮、後半一気にスタートして10分18—11と開き勝負を

決めた。

期待された岩手教員は三景に対して20分まで互角の戦況だったが

前半終了まぎわシュートミスから逆襲をうけてリードを奪われたのが

ひびいた。北農クも芝浦工大の明石、森らによる豪快なプレーを

防ぎ切れず完敗。

日体大、埼玉教員を降す

日体大 16 (4—7) 12 埼玉教員(学連) 埼玉(教連)

大阪イーグルス 53 (2627—4) 12 坂出常盤(教連) ク(四国)

丸善石油 26 (108—108) 10 桃山学院(和歌山) 大(学連)

常盤工業 18 (108—5) 10 桃山学院(実連) 大(学連)

○……学生・教職員のチャンピオン同士、日体大×埼玉教員は、埼玉に連戦の疲れ(注・全日本教職員から中一日)がのぞき前半13分

まで1—1ともちこたえながら、

大崎電気 15 (5|10|6) 12 大同製鋼

○……大同がいかに大崎へ食い下るか興味もたれたが、大崎は前半10分までに全員のムラのない得点力を活かし5-2と先制、以後もたえず有利に試合を進めた。大同も前半20分5-6と逆転のチャンスをつかんだが、そのあとわずかなスキを近森、飯田(ともにオリンピック候補)に狙われ点差を再び開かれたのが痛かった。

終盤10-16から戸谷の好技などで3点を返したものの大勢はくつがえせず大崎は余裕を残して制勝
○……全日体大×住化は住化が押し気味だったが、全日体大は7-7のあと後半9、11分の7MTで藤原、細木が決めて調子づき、加藤、白石らで必死に粘る住化を、小林の活躍などでつきはなした。住化のベテラン北山が相変らず元気なプレーを見せていたことを特につけ加えておきたい。

芝浦工大、準決勝へ進む
▽準々決勝
ワクナガ 20 (12|1|3) 9 東京教員
薬品 8 (8|6) 9
得0 500000130000
【東】岡原口辺野西山田木島
【京】岡原口辺野西山田木島
【綿】平藤山渡高大小島鈴木
【東】平藤山渡高大小島鈴木
GK { 審・近藤 }
F P { 審・藤田 }
【大】田井原野川 橋田井保
【ワ】松今市木早 高戸松久
得0024125600

20 (1) 7MT (1) 9

○……前半ワクナガはダブルポストを多用し戸田、高橋の巧者が得点、さらに木野(オリンピック候補)がロングを効果的にとぼして鮮やかな攻撃を示した。
東京は中央からの一本調子な攻撃のためポイントを取えず、後半GK綿貫の好守と平岡のロングで反撃したものの前半の大差をくつがえすことはできなかった。

芝浦工大 16 (10|4) 9 景
得00100251000000
【三】牧形田井 梨藤村平原藤崎
【西】尾喜武 高内竹上山伊池
GK { 審・中井 }
F P { 審・川口 }
【芝】木石江全実江 出
【浦】鈴木明大木新細 森 井
得0 14134030
○……前半、芝浦は速い動きで三景をゆさぶりサイド、中央を使い分けて得点をあげた。
先手をとられた三景はカットから得点機をつかんだものの、さして強いとも思えぬ相手ディフェンスを攻めめぐみ点差を縮めることができなかった。後半芝浦はシュートが雑で思うように加点できなかったが前半の優位を活かして三景をふり切った。
(石野)

日体大 21 (11|10|13) 16 大阪イ
得0 142250313
○……日体大の若手(2軍)で固

得0014322211000
【阪】崎川 上尾木岡井塚田浜崎
【大】島広 井松青北福櫻市奥河原
GK { 審・青木 }
F P { 審・加藤 }
【田】藤谷達野中海橋本岡原
【本】大奇亀安串田水高池松松
得00600441130020
○……大阪が若い日体大をいかに自分のペースにまきこむかがみどころと思われたが、大阪は全日本教職員からの疲れがのぞき、立ちあがりから日体大の力と技に押しまくられた。

後半になって大阪はようやくベテラン揃いらしい巧妙な試合運びを見せたが、日体大も斉藤、串野が要所でポイント、優位を握ってはなさず押し勝った。
大阪が後半にみせた動きをもう少し早く取りもどせば、さらにもつれた好試合になったろう。
(稲石)

大崎電気 21 (10|1|5) 9 全日体大
得00230000220000
【日】橋村原田木塚沢林原田先田
【全】高野藤池細大古小浅藤河前
GK { 審・佐野 }
F P { 審・岡前 }
【崎】村藤森田野 口 田
【下】西近近飯旗 東 林 沢
得0 142250313
○……日体大の若手(2軍)で固

めた全日体大。過去5回の優勝を誇る由緒あるチーム名をつけ、若々しい試合ぶりで都予選以来勝ち進んで来たがやはり大崎には一歩をゆずった。
大崎はスピーディな攻撃で着々と得点する一方、長身を活かした厚いディフェンスで全日体大のアタックを食い止め、全日体大がセットに転じるとカットに出て得点機をつかむなど巧く試合を進めた後半は互いに早いパスワークから攻めあったが、大崎の確実さが上廻り制勝。点差の割に活気のある試合だった。
(加藤)

ワクナガ堂々の決勝進出
大崎電気も日体大に快勝
▽準決勝
ワクナガ 24 (12|12|9) 15 芝浦工大
薬品 24 (12|12|9) 15
得0004442100
【ワ】野辺木石江全実 出江
【芝】平渡鈴木大木新 井細
GK { 審・近藤 }
F P { 審・狩野 }

【大】田井原野川 田 橋保井
【ワ】松今市木早 高久松
得0016432800
○……ワクナガは充実の陣容をフルに活かし初出場で決勝進出を果たした。
前半のワクナガはすべりだしが悪く、得点に結びつく大事な時機でのパスミスが目立った。それが

シカゴ・リーフ社との技術提携から

生まれたユニークなチューインガム

カバヤ・リーフ株式会社・岡山市下石井 1-2-3

◀K&Lのガム▶

- ミント・カット・ガム
- オレンジ・カット・ガム
- チェリー・カット・ガム
- レモン・カット・ガム
- ジュエル・カット・ガム

芝浦の速攻を誘発したのだが前半なかばから続けて得点し、7-4と点差を開きその後は優位にゲームを展開した。一方芝浦もよく走り、相手のパスミスを得点に結びつけ後半開始直後木全のカットインにより2点差としたが、ワクナガはサイド・ロング或いはポストと多彩な攻撃をみせ、次第に点差を大きくした。

芝浦は若さに溢れるプレーを展開しながらも、ディフェンスの荒さをつかれ、相手にリードを許していた。
大崎電気 18 (11-7) 11 日体大
得0001222301000
田村谷達野中海藤原橋岡本
【日本大亀安串田水芥松高松池】

GK 審判
森藤 田野村口田 林
【大下 近近 飯篠西谷沢】
得0 3416101220
○……たがい立ちあがりは慎重4分を過ぎてから大崎は飯田、日体大は水海が得点を記し、これを口火に激しいゴールの奪いあいになった。大崎が確実にチャンスをつかんだのに対し、日体大は絶好機を2回逸した。結果的にはこれがかなりひびいた。それでも15分すぎからエース斎藤にボールを集め追いつきシューティングの様相を呈して7対7にて前半を終了。し

かし後半に入って大崎は更にディフェンスを固めたため日体大はその堅陣をくずすことができずGK下里(オリンピック候補)の好守もあって点差を開いた。

延長で大崎決勝の3点 (板橋)
大崎電気 14 (3-1) 12
得0013404000000
田井原野川 橋田井保井野
【松今市木早 高戸松久藤馬】

GK 審判
村藤森田野 口 田藤
【大下 西近近飯旗 谷 沢 佐】
得0 11003333000
○……古豪対新鋭の形客がピツタリ。しかも現在国内の最高水準にある両軍セブンの対決だ。さすがに決勝戦とあって両チーム共にエキサイトぎみの出足で得点のチャンスをとかなかつた。3分過ぎからやっと大崎がサイド、カットからの速攻と相手ミスををぞれ得点に結びつけ、連続4点を先取した。一方ワクナガも早川(オリンピック候補)が巧みなジャンプシュートを連続決め追いあげた。しかし同点にしたあと速攻ミスなどあって前半大崎にリードを許した。大崎は木野をうまくマークし、シュートを打たせぬ作戦

がリードに結びついたものと思われる。

○……後半になって大崎は前半の動きがなくなり得点をあげるに四苦八苦のオフフェンスになったのに対し、ワクナガは逆にベースにのって動きもよくなり速攻、ポストプレーなどを次々に決めて追い込み遂に十七分高橋が7MTを決め同点とした。その直後再度の7MTでワクナガ初めてリードをするかに見えたが、木野が力きみすぎたのか失敗。このあと大崎は一た入りリードしたがワクナガは7MT

女子
美和ク、ブラザーを降す

速攻、サイドシュートなどでタイムアップ前同点として延長戦になる。

○……延長戦になって両チーム共に谷口、木野と速攻を決め、決勝戦にふさわしい好ゲームを展開、観衆をわかせたが最後大崎は飯田が得意のロングシュートで勝ちこし点、さらに東(オリンピック候補)のポストプレーでとどめをさしワクナガの追撃を振り切った。決勝戦を最後まで好ゲームに盛りあげたカゲにはGK下里の好守があげられよう。(岡前)

走りでは負けなかったが決め手が欠いた。
解散した三菱鉛筆(神奈川)の主力が移籍、話題をまいた日本ビクターは前半こそギョチのない試合ぶりだったが、後半になると連見姉のミドルシュートを中心に加

高校増え一般はやや減
今年度の日本協会登録

日本協会はこのほど昭和45年度の登録状況をまとめた。5月31日の登録期限日をもとにしたものでそれによると全登録チーム数は一五四五(男子一〇三二、女子五一一三)。種別では高校が一一九と圧倒的な数字を示している。
昨年9月現在の数字に比べると総数では20チーム減。これは高校が23チーム増を示しているにもかかわらず一般が男子で34、女子で9と計43チーム減っていることによるものだ。総務企画部では登録料の値上げが影響したとみており追加登録などで年度末には昨年年みになるだろうとしている。

【昭和45年度日本協会チーム登録数】▽総数 一五四五▽高校 一一一九(男六六六、女四五三)▽一般 三八三(男三二三、女六〇二)いづれも(含学生)▽教員 四三三

技術指導委員の研修会
日本協会技術指導部では初の技術指導部委員の研修会を行なうことになり、次のように日程を発表した。

▽研修会日程▽第1日(9月17日)13時、委員会 19時、IHフットボール部ジュニア及びユースハンドボールスクール報告会、第7回世界選手権報告会。▽第2日(9月18日)、実技及びオリンピック候補強化合宿見学。

▽1回戦
東北宗形 9 (4-1) 5 中京大 (愛知)
日体大 18 (9-1) 1 粉河高 (和歌山)
(東京) 10 (5-2) 6 関西日体 (大阪)
全東大 10 (5-4) 6 大阪体大 (大阪)
日本ビク 14 (4-1) 5
ター(茨) 10 (4-4) 5
山陽女O 20 (13-7) 6 全夙川 (兵庫)
G(広島) 17 (11-6) 11 甲子園大 (兵庫)
O……注目の東北宗形×中京大は中京攻撃陣に鋭さがなく、宗形がセットプレーから得点機を巧みにつかんで緒戦を飾った。中京大も

▽2回戦
大洋デバ 21 (13-8) 6 東北宗形 (本)
東京重機 12 (7-5) 11 甲子園大 (東京)
ブラザー 14 (7-7) 12 全岩手 (愛)
工業(愛) 7 (3-4) 12 全岩手 (岩手)
知 13 (9-4) 8 日体大 (東京)

田村紡 17 (107-13) 6 全東教大 (三重)
 日本ビク 19 (109-02) 2 和歌山ク
 東女体大 21 (129-11) 9 大津紡 (東京)
 大崎電気 27 (1413-10) 2 山陽女O (埼玉)

○……甲子園大が重機を苦しめた
 甲子園は後半3分4-9とリード
 されながらGK柿田の堅守で相手
 の攻撃を封じる一方、中本、岩井
 が好シュートを放って追いあげ
 15分には8-9とした。しかし重
 機も19分滝口、20分牧野で主導権
 をはなさず23分再び1点差とされ
 たが24分鷺谷のゲットでどうにか
 勝利を確定づけた。

そのほかでは、日体大を後半一
 気に攻めこんで快勝した美和クの
 試合ぶりとはブラザーに食い下った
 全岩手のまとまりが目についた。
 東女体大もスピードのある攻撃
 で学生勢から唯一チームベスト8
 へ駒を進めた。

▽準々決勝
 大洋デバ 13 (71-4) 5 東京重機
 ○……両チームよく走りテンポの
 速い好ゲームになった。大洋は垂
 水、枝尾が島田の好配球からシュ
 ートを決め、重機は牧野にボール
 を集めて応戦した。しかし時間の
 経過とともに層の厚い大洋が地方
 を示しはじめ、後半になると渡辺
 の鋭いプレーが加って重機を圧倒
 した。

重機も成長のあとがうかがえる
 試合ぶりだったが、攻防の多彩さ
 で大洋に一步をゆずった(吉川)

美和ク	14	6	11
ブラザー	10	4	11
工業	1	8	11
	0	1	0
	1	0	0
	0	0	0

○……ベテラン揃いの美和に巧く
 先行されたブラザーは後半の猛追
 が実って延長へもちこんだ。

延長前半ブラザーは藤田のゲッ
 トで先行したが、美和も粘って山
 崎でタイ、第2延長へもつれこん
 だ。練習量でブラザー有利とみら
 れたが、美和はさすがに試合か
 け引きが巧く、山本の好プレーで
 12-11とすると再びペースを握り
 後半、加藤、鈴木のダメ押し点で
 ベスト4へ進んだ。ブラザーは前
 半のシュート、パスの失敗が惜し
 まれる。(石野)

日本ビク 6 (21-3) 5 田村紡
 ○……田村はビクターのシュート
 ミスから逆襲を成功させ7MTを
 加えて前半は優位に立った。ここ
 ろが後半になるとビクターは田村
 の動きを読み追加点を阻む一方、
 ロングシュートとフリースローか
 らの変化で逆に有利となり、勝利
 を奪った。実力伯仲の好試合とい
 えたが、ビクターの勝因にGK吉
 田の好守があげられる。(岡前)

大崎電気 8 (21-1) 5 東京女体
 ○……前半は互いの守りを崩すス
 ピードがなく貧攻をくり返すばか
 り。後半も盛りあがりがないまま
 に経過したが、大崎は木幡のシャ
 ープなプレーと寺尾の2本の7M
 Tでペースを握り、高橋、川井ら
 で懸命に粘る東女体大をおさえた
 東女体大の健闘を賞したい。(六戸)

▽準決勝
 大洋デバ 16 (79-10) 1 美和ク
 得000000000010000
 和田山藤川木林崎田本川川
 保

【美】山丸加早鈴小栗山久山荒黒
 【和】小 垂 渡三島枝小村蔵加子
 得0 6 0 1 0 3 3 1 2 0 2 2 1
 16 (1) 7MT (1) 1

GK (審・藤田信)
 ○……健闘の美和クも大洋デバ
 の迫力のある攻守の前にはまっ
 たく手も足も出なかつた。

試合開始直後大洋はゴール前の
 早い動きと好パスで美和デフェ
 ンスをゆさぶり、1分枝尾、2分
 渡辺と連続ゴールし早くも優位に
 立ち、その後も速攻、ポストプレ
 ー等多様な攻撃を見せ、美和をま
 ったく寄せつけず、垂水が連続で
 ゴール決める活躍もあって前半6
 勝負を決めてしまった。
 ○……一方、美和は、スタミナ不足

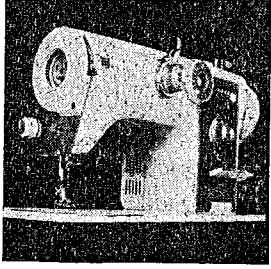
のためにゴール前の走りがなく単
 調な攻撃を繰り返すだけで、大洋
 のディフェンスを崩すことができ
 ず数少ないチャンスから打つシュ
 ーも小原の好守にはばまれて得点
 することができず、後半15分7m
 スローを久保田が決めた一点にと
 どまった。(佐々木)

大崎電気 9 (51-3) 7 日本ビク
 得0031020001
 吉田 姉川澄保部妹塚
 【吉】見 重 見 滝
 蓮江八阿阿蓮大

GK (審・中井川口)
 ○……大崎は開始直後新島の左サ
 イドからのシュートで先行、ビク
 ターも大塚がすぐ返しとも好ス
 タートを切った。そのあと大崎
 は寺尾、岩井の得点でリード、前
 半なかばから両チームとも動きが
 とまりゴール前のパスワークから
 ミドルシュートとポストプレーを
 ねらう戦法に出たため動きのある
 プレーが殆んど見られず前半終了
 後半ビクターは阿保などの活躍
 で大崎を追いあげたが、前半同よ
 う単発シュートが多く、前半の2
 点差が最後までたたってしまった
 (村上)

▽決勝
 大洋デバ 11 (47-0) 4 大崎電気
 得0000130000
 田堀幡島尾浦田川藤井
 谷
 【大】和小木新寺三真長佐岩
 得0 3 0 3 0 2 1 1 1 0
 11 (1) 7MT (0) 4

GK (審・中井川口)
 ○……立ち上り大崎は大洋の厚い
 ディフェンスにはばめられたずら
 りにボールを廻すのみであった。こ
 れに対し大洋は大崎の遅攻作戦に
 なやまされながらも本来の早いペ
 ースでゲームを進め、大崎のパ
 ス、シュートミスからのボールを
 速攻に結びつけ渡辺、垂水、枝
 尾が着々得点前半7-0と一方的
 なゲームとなった。後半に入るや
 大崎は大洋の3名のメンバーチェ
 ンジに乗じ、みちがえるような積
 極作戦にでてようやく活気をとり
 もどし三浦、寺尾の活躍で15分
 は大崎ペースとなった。大洋は
 メンバーチェンジでコンビがとれ
 ず、いたずらにロングシュートを
 連発したが決まらず15分過ぎより
 ようやくおちつきをとりもどし、
 小林がとどめの見事なロングシュ
 ートをきめ三連勝の栄冠をものに
 した。(藤田信)



鍛えぬかれたフォームにこそ、 メカの真髓がある

■ジューキマシンは精密工学の結晶とうたわれる高級品。シャープなスタイリングで、その名を高めています。

ジューキ

東京重機工業株式会社

新居浜工初優勝 (男子)

下関中央・中大附は準決勝で敗退

水海道二高久々の栄冠 (女子)

新居浜市高・静岡城北準決勝で敗る

第21回インターハイは8月3日から8月8日の5日間彦根市に男女各52チームを全国から集めて行なわれた。連日の暑さにめげず、熱戦が展開された。準決勝の日に朝雨が降ったが、ますますの好天にめぐまれ幕を閉じた。

男子では、準々決勝で、優勝の最右翼と見られていた下関中央工と中大附が姿を消し、新居浜工と枚方高が優勝を争ったが、新居浜工が枚方高の追撃をふりきり、初優勝を挙げた。

女子では、新居浜市高、水海道二高、静岡城北高、島原農が準決勝に残り、準決勝で新居浜市高を破った関東の覇者水海道二高が島原農の挑戦をさけ、第八回大会(32年)以来、12年ぶり二度目の優勝を飾った。(この大会の戦評はすべてゲーム通し時間にしてあります)

第21回全日本高校選手権

男子

順当な結果におわる

▽一回戦
盛岡商高 13(8-2)9 浦和市立(岩手)
両チームとも動きがぶかったが、盛岡が速攻で前半をリード。後半、浦和は橋本、細淵のロングなどで38分には9-9と追いついたが、盛岡は40分からの6分間に

4点連取して勝った。(門前)
小倉工高 19(9-10)14 追手前高(福岡)
小倉工は前半ミスが多く、リードを許したが、後半、速攻でリードを奪い、5点差をつけた。両チームの走力の不足が見えた(今村)
枚方高 26(13-12)6 津工高(大阪)
6分までは互いに2点をとりあ

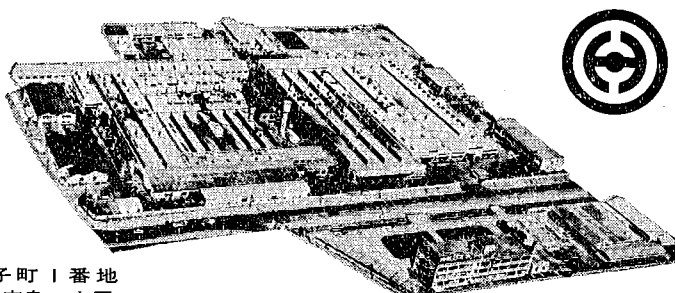

八幡工高 19(12-3)9 福島高(滋賀)
八幡は快調なスタートで、前半を12-3でリード。福島は後半、八幡の疲れに乘じたが、一進一退前半の点差が大きくなるのを云い、八幡は地元の声援に応えた。(中塚)
星稜高 20(8-4)13 鯉ヶ沢高(石川)
星稜はミドルで得点を重ねたのに対し、鯉ヶ沢はポストにこだわ

和歌山商 18(9-6)9 境港工高(和歌山)
和歌山のポスト、境港のロングと攻めあつたが、後半和歌山のポストプレーと速攻が冴え、大きく点差が開いた。和歌山はロングに決定力が欲しい。(島田)
笠間高 16(7-10)14 鶴崎工高(茨城)
激しい攻防で見応えのある試合技術的には互角であったが、最後まで走った笠間の逆転勝ち。一人良く7点をあげた金本の活躍がめ

添上高 20(7-5)9 倉敷商高(奈良)
前半は両チームともミスが多く凡戦。後半添上は倉敷のミスを速攻に結びつけ大差をつけた。(門前)
上田高 23(10-13)10 城北高(長野)
スタートは城北良く2点を先取したが、その後、上田はおちついた攻撃で着々加点し、一方的なベイスとなった。両チーム共、ディフェンスが荒く、技術不足をカバーしようとしていた点は改める必要がある。(近藤)
加納高 18(8-6)12 大和高(岐阜)
大和はドリブルが多く、チャンスをつぶすとともに速攻のツメが悪かった。ポストを巧みに使う組織的プレーの加納の順当な勝利と云える。(森)

NHK SPRING

日本発条

本社/横浜市磯子区新磯子町1番地
支店/東京・大阪・名古屋・広島・太田

三本松高 13(3-5) 彦根東高 (香川) 10(1-6) 11 (滋賀) 三本松の調子でない間に彦根は西沢・小林でリード。後半は速攻を中心にした三本松のペース。彦根も終るまぎわまで粘ったが、一歩力不足であった。(野村)

佐世保北 25(11-3) 大石田高 (長崎) 14(1-3) 6 (山形) すべてで点で上廻る佐世保北の順当勝ち。佐世保は速攻、ポストプレーから面白いように加点した大石田は個人技に走りすぎ、シュートも散発的にしかうてず、大敗した。(大塚)

兵庫工高 23(14-5) 13 都城工高 (兵庫) 9(1-8) 13 (宮崎) 兵庫に一日の長あり。都城はパスワーク、セットとももう一歩の研究がほしい。都城栗山の動きは光っていた。(中沢)

松蔭高 18(9-5) 8 横浜一商 (愛知) 9(1-3) 8 (神奈川) 松蔭はサイドからのシュートを良く決め快勝。横浜は前半の終りにややペースを掴んだが、ゴール前の攻めに鋭さを欠いた。(梅野)

松江工高 14(6-2) 6 佐原高 (鳥根) 8(1-4) 6 (千葉) どちらも決め手なく、終始凡戦速攻に一日の長のある松江が佐原を押えた。(幸田)

広高 22(10-3) 3 巻高 (広島) 10(1-0) 3 (新潟) 広は巻のマンツウマン的防禦にとまどったがペースを掴み快勝。巻は攻撃が甘く、パスも走りも横

に流れ、ムリなシュートから失敗を重ねた。(岡村)

湯沢高 18(10-7) 13 国学院栃 (秋田) 8(1-6) 13 木高 技術的に優れた両校激戦であったが、ロングシューターをもつ湯沢に一日の長があった。高校チームらしくキビキビした好ゲームであった。(幸田)

函館東高 8(1-2) 7 塔南高 (北海道) 17(1-5) 7 (京都) 前半は函館、後半は塔南と速攻で得点を挙げた。塔南は最後のサイドのノーマークを決めることができず涙をのんだ。(島田)

清水市商 12(3-1) 7 下松工高 (静岡) 9(1-3) 7 (山口) 下松は前半良く走ったが、後半それがなくなつたのが敗因。清水は後半速攻とサイドで大きく点をあけた。両チームとも荒さがめだち、マネーにかけれる選手も散見された今後の成長を望む。(関川)

古川工高 18(10-3) 11 財部高 (宮城) 8(1-8) 11 (鹿児島) 財部スタートは良かったが、10すぎから古川のペース。財部の守備力の向上、古川のゲーム慣れ不足は改善の余地がある。(岡村)

桜台、八幡工、広、清水商惜敗

▽二回戦

下関中央 16(7-4) 8 盛岡商高 (山口) 9(1-4) 8 盛岡は昨日に比べ出来が悪く一方、下関は中野・中川のコンビのロングシュートで着々加点し、楽勝した。(中西)

小倉工 13(5-4) 11 桜台高 (愛知) 8(1-7) 11 前半はロングシュートの応しゅうで互格、後半はポスト、サイドロングと多彩な攻撃の小倉と速攻の桜台の対戦、僅かにペースを握ることの多かった小倉工が46分から3点を連取して試合を決定することになった。(常田)

枚方高 11(7-3) 9 八幡工高 (東京) 4(1-6) 9 枚方はGKの負傷でFPの和氣を急にGKに、しかしスタートは快調に15分には5-1。八幡はシュートは打ったが、和氣の好守にはばまれた。後半懸命に追ったが、追い切れず惜敗。(太田)

明星高 23(11-2) 7 金沢経大 (東京) 12(1-5) 7 附星稜高 攻守に数段優れ明星の一方的な勝ち。星稜は堅い守備の明星に対し、中央攻撃に終始したのは一考を要しよう。(山田)

添上高 15(9-4) 8 熊本市商 (スター) 直後は互格であったがあとは一方的な添上ペース、北村坂本の二人しか得点できない熊本と全員得点の添上の差が点差に現れた。(中西)

加納高 15(7-3) 8 上田高 (野) 8(1-5) 8 上田は加納の脇若、神山をマン

ツウマンに出たが、脇若にフリースローを決められ、また疲れた所をこの二人にロングを、更に速攻を決められた。両チームともラフプレーがやや見られた。(幸田)

和歌山商 15(5-4) 11 塩山商高 前半は塩山の速攻、後半は和歌山のポストと速攻、29分の同点以後は全く和歌山ペースになり、見事な逆転勝。(河本)


高岡東 18(10-5) 15 笠間高 (富山) 8(1-10) 15 笠間高7分までは互格、その後25分まで高岡ペースで10-5と大きく開いた。後半笠間も良く追ったが、43分40秒に13-14と1点差にするのがせいっぱいであった。(太田)

富岡高 16(5-6) 9 三本松高 (群馬) 11(1-3) 9 前半は速攻を中心とした三本松ペース。35分頃から富岡は速攻とポストプレーで大きく引き離れた三本松の体力不足が敗因。(砂長)

佐世保北 15(14-2) 8 都島工高 (鳥根) 11(1-6) 8 (大阪) 大型チーム同士の対戦。前半は両チームともミス多く、僅かに吉田のカットインの得点だけ佐世保がリード。後半は佐世保が多様な攻撃を見せたのに対し都島はミドルで対抗したにとどまった。(佐野)


松蔭高 17(10-7) 13 兵庫工高

日本ハンドボール協会検定球



新製品 / チェコ型

タチカラ株式会社



東京 大阪

前半は互格。後半は松蔭良く走り、若杉、横井がこれを良く決めて差をつけた。兵庫の速攻・守備のまささが敗因 (青木)

興南高 16(9-13)10 松江工高 (沖繩) 7(7-7)10

両チームとも個人技に頼る攻撃に終始。シュート力とチームワークに優る興南の順当な勝利(奥村)

新居浜工 13(7-4)11 広高 (愛媛) 13(7-4)11

前半は新居浜の遅攻と広の速攻の対戦。シュート力に優れる新居浜がリード。後半も同様の経過をたどったが、40分に7MTをおとしたのがひびいた。(砂長)

函館東高 17(8-15)14 湯沢高 (9-19)14

函館のスタンディングシュートが決ったのに対し、湯沢はポストにこだわらずに。 (岡前)

若狭高 13(4-15)12 清水商高 (福井) 9(7-7)12

両チームともよく走り、攻撃の中もあったが、ミスがめだつた。若狭は清水の荒い守備に攻めあぐんだが後半松本の活躍で勝利を握った。守備をフェアに。(石川)

中大附高 21(12-16)10 古川工高 (東京) 9(1-4)10

多彩な攻撃の中大附の完勝。古川の粘り強い健闘は賞されよう。(鈴木)

若狭・小倉工・富岡

惜くしも敗る

▽三回戦

下関中央 11(4-14)9 小倉工高 (7-15)9

両チームとも動きがにぶく、ミスが続出し、個人プレーに走った最後の1分に総合力に僅かに勝る下関が2本の速攻をものにして勝った。内容のない凡戦 (大塚)

枚方高 16(8-16)11 明星高 (8-15)11

明星はシュートが雑で、負傷出場場のGK藤井の好守にはばまれた一方、枚方はダブルポストからのジャンプシュートをよく決め、明星をつきはなした。(梅野)

加納高 12(7-15)9 添上高 (5-14)9

両チームともセットオフエンスからミドルをうつ同形のチーム。僅かにシュート力に勝る加納が荒い添上のディフェンスから得た7MTを確実に決めて、着々加点して添上をふりきった。

和歌山商 17(9-17)13 高岡東高 (9-17)13

17分には高岡は5-3とリードしかし20分以後和歌山に4点を速取され8-6で前半を終了。

後半が始まると和歌山は速攻を出し、30分には11-6と5点差をつけ、大勢を決し、そのままふりきった。(大塚)

佐世保北 12 富岡高 (3-2) 4 (1-0) 4 (1-0) 7

ベスト8入りを目前にし、両チ

ームとも固くなり、これといったプレーの見られぬままにおわった延長戦に入ってから、佐世保は吉田の好リードと巧みなフェイント攻撃で大差をつけた。両チームとも良くまとまったチームで、リラックスしていれば好プレーも続出したと惜しまれる。(門前)

松蔭高 12(5-14)9 興南高 (7-15)9

興南の攻撃は深さがなく、単調に終始した。僅かにこの試合、1人良く8点をあげ大活躍した宮里の個人技で加点するのみであった一方松蔭は雑なシュートをくりかえし、自らを苦しめたが、若杉・川畑らを中心にとまっていたので辛勝することができた。(奥村)

新居浜工 16(7-11)8 函館東高 (9-17)8

新居浜工はチームワークよくベンチとの連絡も密、連日の暑さにもめげず好プレーを展開。特に喜井を中心にして良い動きを見せた時折見せる神野・喜井のコンビによる空間パスプレーは見事だった

一方函館は動きが鈍く、パスもゆるく、横に走っているでディフェンスを崩せず、前半は1点、33分から44分の間に7点をとって意欲を見せたが、個人技にたよりすぎていた。(岡村)

中央大附 15 若狭高 (2-1) 4 (1-0) 5 (1-0) 12

大型同士の対戦、前半中大はミドルが決らず苦しんだのに対し、若狭は杉本がきりこんで作るチャンスと奥野・松本が生かして7-4とリード。後半中附は若狭の奥野・松本をマン・ツウマンで当り若狭のコンビが崩れる間に加点し31分には7-7と追いついたが、また若狭につきはなされたが49分40秒にやっと同点にもちこみ、延長戦になり、3点を加点して辛勝した。若狭の斗志がたええられる試合であった。(奥村)

下関・中大ともに 姿消す

▽準々決勝

枚方高	16	(9-2)	11	下関中央
高岡東高	12	(7-15)	9	高岡東高

得点
 枚方 3 4 2 3 1 3 0 0
 原気江本栄野村崎
 川和入松長岡重江

GK (審・岡前) F P (審・中西)

関塚	谷山	野山	川村	葉本	田富	山
得点	0	0	0	0	0	0
下関	0	0	7	0	1	0
中大	0	0	1	0	1	0
関塚	0	0	0	0	0	0
得点	0	0	0	0	0	0

下関は前半、守っては入江、岡野をマンツウマンで、攻めてもジツクリボールを廻す消極策。しかも時折迎えるチャンスもシュートが雑で決らず、枚方GKの負傷を援けていた。一方枚方はマンツウマンによる守備の乱れをつき、カ

ットインから着々と加点した。

関東一円をネットする... ワイドサービス

医薬品全般
高級化粧品

株式会社 日進商会

後半に入つてもこのペースは崩れず、下関が追いあげはじめたのは40分を過ぎてからであった。このあと中野の活躍で、追ったが、枚方も加点し、やっと5点差に近づいたにすぎなかった。

自己のペースで試合をすすめた枚方の快勝、下関は最後の10分になってやっと本来の試合ぶりを見せただけであった。(藤本)

加納高 16 (6-5) 8 和歌山商

得000000110410000

納屋藤原畑 若山内山本

【加守佐柳大松 脇神坪杉笹長

GK (審・岡村)

【川岡野村谷田賀野口高

和谷【長西守宮石藤志中谷日川中

得00000003320000

8 (0) 7MT (2) 16

両チームともゴール前での走りに鋭さがなく、特に後半の和商はゴール前のツメの甘さがめだち、シュートもGKの正面をつき点差を開かれた。加納は脇若、神山のジャンプシュートを良く決めさせ、大差をつけた。(梅野)

松蔭高 8 (5-3) 7 佐世保北

両チームとも防壁陣のあたりが激しく、シュートチャンスは少ないチャンスを生かして、前半をリード。後半佐世保は30分に追

得000110003200010
松蔭藤田杉畑藤内井本野岩黒川

GK (審・河本)

【加山若川伊山横山神大石

北田高武田庭松石里村 藤

佐【釘村山力吉大若明山木 佐

得000113001100000

7 (3)

新居浜工 13 (6-8) 12 中大附高

得00123002130000

附田村水村熊川下野藤林川山

【柴田清上大小松佐佐小宮青

GK (審・日野)

【野田賀野本部山井野藤谷井

工【蝶塩城神吉曾杉喜矢加大土

得000100012900000

13 (2) 7MT (0) 12

新居浜のスタートは悪く、20分頃まではミスを得点に結びつられ、2-7と5点差になった。この間、中附はポストとミドルをおりませ多彩な攻撃ぶり。20分を過ぎる頃から、新居浜は喜井のスターティングシュートが決まりはじ

め、後半もこのペースで、喜井が

良いところでミドルを確実に決め、34分には同点、44分に再度同点とし、46分にはじめてリードを奪った。この間の中附の攻撃は実に雑で、一人一人がコンビを考えずに

力まかせに打ち、これが敗因となつた。この一つには、新居浜がじっくり攻め、ボールをほとんど支配下においていて、中附の焦りを語つたこともあげられようが、もう少し、じっくり攻めたいれば、つきはなすこともできたであろう47分に再び中附が12-12の同点にしたあと、48分15秒に杉山がたおれこんでの決勝点をあげ、熱戦の幕を閉じた。

この試合、チャンスのシュートをこごとく決め、よく9点をあげた新居浜の喜井の活躍はいうまでもないが、喜井のシュートチャンスはブロック・パスなどで作りだしていた神野・杉山らの活躍も見逃すことはできない。喜井を中心にしたチームワークの勝利ということが云えよう。(藤本)

新居浜・枚方が決勝へ

▽準決勝

枚方高 10 (7-3) 8 加納高

得00000008000000

納屋藤原畑 若山内山本

【加守佐柳大松 脇神坪杉笹長

GK (審・河本)

【方井 原気江本栄野村崎

得00 103402000

10 (0) 7MT (0) 8

選攻同士の同型チームの対戦。

前半は互に機を見てシュートをう

後半に入り、加納はフリースローからラッキーな得点で2点リードしたが、41分枚方は同点に追いつき、ここからは攻守とも動きが良くなり、脇若の動きを封じ、勝った。(大塚)

新居浜工 12

10 : 5
11 : 5
11 : 0

11 松蔭高

得000230003200010
松蔭藤田杉畑藤内井本野岩黒川
【加山若川伊山横山神大石

GK (審・日野)

【野田賀野本部山井野藤谷井

新居【蝶塩城神吉曾杉喜矢加大土

12 (1) 7MT (2) 11

準決勝とあって両チームとも固くなつた。松蔭は新居浜の喜井を完全にマークした。また新居浜も若杉、川畑を良くマークし、二人の放つシュートもGKの好守で良く守り、互格の展開となつた。

後半松蔭はペースを握つたかに

見えたが、得点がその後続かず、喜井に5点を許し、延長戦にもつれこんだ。延長後は新居浜のペースであったが、松蔭のつてを決め、第二

確めてください! MIKASA

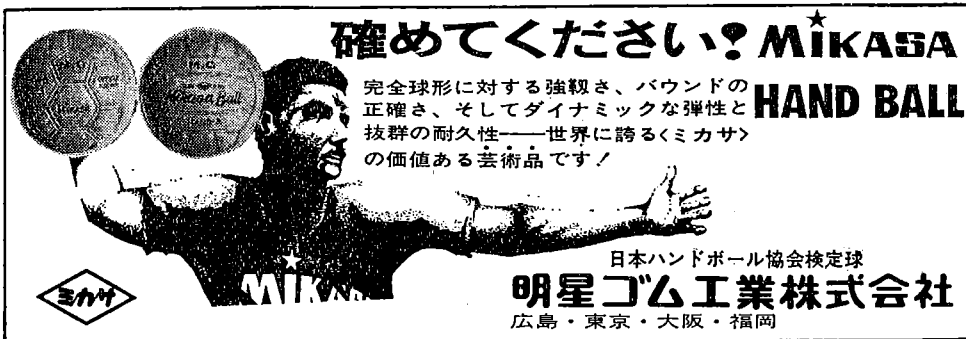
完全球形に対する強靱さ、バウンドの正確さ、そしてダイナミックな弾性と抜群の耐久性——世界に誇る(ミカサ)の価値ある芸術品です!

HAND BALL

日本ハンドボール協会検定球

明星ゴム工業株式会社

広島・東京・大阪・福岡



延長、ここで新居浜は喜井のフリースローからのシュートでつき放し、決勝進出をした。(森)

新居浜工逃げきる

▽決勝

新居浜工 9(5-1-4) 8 枚方高

得井 10330100

方井 原気江本柴野羽崎

【藤川和入松長岡重江】

GK (審・日野) F P (審・森)

(1) 7MT (2) 8

志を秘め、セットオフエンスを中心じつくりと試合を進めた。枚方はサウスポー岡野がマンツウマンで動きを封じられ、入江、松本の個人技で得点をあげた。

一方新居浜はゴール前で速いパスを廻すことと、速攻から得点をあげ5-4とリード。

後半開始直後、枚方は松本で同点としたが、優勝戦を意識してか固くなり、両チームとも決定的チャンス逃がした。35分に新居浜が城賀で6-5、40分枚方は岡野の7MTで追いつき、42分30秒には8-7とリードを奪った。しかし新居浜も44分杉山が同点、45分に得た7MTを喜井が決め、これ

が決勝点となった。40分から45分にかけての両チームの攻防は見応えのあるものであった。枚方は終了直前の2本の速攻からのノーマークを2本とも落したのが命とりとなり、新居浜の初優勝を許した。

女子

まずは順当な結果

▽一回戦

大谷高 11(5-1-2) 4 都城泉丘(大阪)

スタートは両チームとも動きが鈍かったが、その後は大谷の一方的ペース。泉ヶ丘は散発的なチャンスしかもののでできなかった。

深谷女子 17(9-1-4) 9 真備高(埼玉)

基礎プレーとコンビの整った深谷の順当勝ち。真備は個人プレーに頼りすぎた。

大垣南高 6(1-1-3) 4 昭和学院(岐阜)

大垣は籠橋を中心によくまとまり、チームワークの勝利。昭和はきめの細かいプレーがほしい。それがあれば速攻チャンスも生かされたであろう。

生駒高 11(6-2-1) 2 小松市立(奈良)

11(1-1-1) 10 女高(石川)

前半は小松のペース。後半生駒はよく攻め、一時はリードしたが追いつかれ延長にもつれこむ。延長後もシューティングゲームであったが生駒の鍛冶の終了20秒前の得点が決勝点となった。

神埼農高 13(5-1-2) 3 高松女商(佐賀)

神埼は岸川を中心によく動き着々加点をし、楽にプレーをすすめ

財部高 4(1-1-3) 3 高知西高(鹿児島)

前半は速攻を中心として財部ベ

ース、後半高知は3分に追いついたが、36分50秒に中西が決め、つきはなされた。

佼成学園 9(6-1-3) 5 室蘭商高(東京)

前半速攻に勝る佼成が3点のリード、後半に入ると室蘭は26分に1点差までつめたが、焦りが手伝ってか、シュートミスが多く、倅成にふりきられた。

名古屋女 4(1-1-2) 3 福井商高(愛知)

両チームとも攻防に研究の余地あり、後半はややまとまったが、前半はひどい凡戦。

水海道二 13(5-1-4) 7 浦宮高(茨城)

好試合。水海道の黒川、谷沢竜富山のコンビプレーが冴え、加点

山陽女子 11(3-1-1) 3 津女子高(広島)

ふさわしい展開であった。(新村)

別府青山 13(5-1-3) 9 前橋市女高(大分)

身長差が得点差となる。別府は西岡と中野のロングが決り、前

前半は凡戦。後半はロングと速攻による山陽ペース。津は疲労のため思う様に戦えなかった。

夙川学院 5(3-1-0) 1 花巻南高(兵庫)

夙川の堅守に花巻は拙攻をくり返して終る。夙川は都会チームらしく洗練されたチームプレーを見せた。

高岡女高 7(3-1-3) 4 平塚江南(富山)

前半は一進一退。29分に7MT崩れを得点し、同点にしたあとの高岡は良く走り、これを吉田が得点し、快勝した。

島原高 15(7-1-3) 8 山梨高(長崎)

島原は良く走り、速攻、ポストともに良く、着々加点。山梨はボールは良く廻ったが今一步。

石川高 10(4-1-2) 3 高蔵女商(福島)

体力的に優れた福島が水野、遠藤が他の選手を良く使い楽勝した

土居高 16(7-1-1) 3 松江家政(愛媛)

初出場同士のため、スタートは固くなったが、しだいに土居は実力を示し、金くよせつけず快勝した。

別府青山 13(5-1-3) 9 前橋市女高(大分)

身長差が得点差となる。別府は西岡と中野のロングが決り、前

前半は凡戦。後半はロングと速攻による山陽ペース。津は疲労のため思う様に戦えなかった。

夙川学院 5(3-1-0) 1 花巻南高(兵庫)

夙川の堅守に花巻は拙攻をくり返して終る。夙川は都会チームらしく洗練されたチームプレーを見せた。

高岡女高 7(3-1-3) 4 平塚江南(富山)

前半は一進一退。29分に7MT崩れを得点し、同点にしたあとの高岡は良く走り、これを吉田が得点し、快勝した。

島原高 15(7-1-3) 8 山梨高(長崎)

島原は良く走り、速攻、ポストともに良く、着々加点。山梨はボールは良く廻ったが今一步。

石川高 10(4-1-2) 3 高蔵女商(福島)

体力的に優れた福島が水野、遠藤が他の選手を良く使い楽勝した

土居高 16(7-1-1) 3 松江家政(愛媛)

初出場同士のため、スタートは固くなったが、しだいに土居は実力を示し、金くよせつけず快勝した。

別府青山 13(5-1-3) 9 前橋市女高(大分)

身長差が得点差となる。別府は西岡と中野のロングが決り、前

前半は凡戦。後半はロングと速攻による山陽ペース。津は疲労のため思う様に戦えなかった。

夙川学院 5(3-1-0) 1 花巻南高(兵庫)

夙川の堅守に花巻は拙攻をくり返して終る。夙川は都会チームらしく洗練されたチームプレーを見せた。

高岡女高 7(3-1-3) 4 平塚江南(富山)

前半は一進一退。29分に7MT崩れを得点し、同点にしたあとの高岡は良く走り、これを吉田が得点し、快勝した。

日本ハンドボール協会検定球

モルテン

亀甲型 ハンドボール

MOLTEN 工業株式会社

広島・東京・大阪



橋は守備の壁に苦しんだ。(青木)
徳山高 19(10-1-1)5 京都女高(山口) 5(京都)

徳山は京女のセットプレーをカット速攻で加点し大勝。徳山の田中のミドルシュートが光る。
(高橋)

小諸商高 11 小禄高(長野) 10 沖繩(沖繩) 10

熊本市立 19(11-1-4)9 枚方高(熊本) 8(8-1-5)9

スタートから熊本は速攻を確実にものにし、自己のペースにもちこみ、楽勝した。(青木)

高島商 9(4-1-1)4 池田高(滋賀) 5(1-3)4 徳島(徳島)

高島は単調ながら、中央のカットインプレーで加点。池田はロングが雑で点差が開いた。(砂長)

新居浜、神埼、城北 快勝!

▽2回戦
新居浜市 7(2-1-1)3 大谷高(愛媛) 5(5-2)3

30分をすぎたからの攻防で試合は決った。32分から新居浜は5点をあげ、振りきった。(野村)

深谷女高 12(9-1-5)6 青森西高(青森) 3(3-1-1)6

両チームと特色を生かした攻撃に研究の余地。ポスト・フェイントに一日の長のある深谷の勝ち。チーム2年目の青森の健斗も立派であった。(中沢)

大垣南高 5(2-1-2)3 生駒高 両チームとも努力が必要。一工夫あれば両チームともものびる。チャンスを生かしていない。(中沢)

神埼農高 11(4-1-4)5 粉河高(和歌山) 7(7-1-1)5

前半はミス多く接戦。後半は神埼の速攻で点差がついた。(島田)

財部高 7(2-1-1)5 八幡商高(滋賀) 5(5-1-4)5

動きの鈍い試合。走り勝った財部の勝ち。八幡は横、財部は縦と対称的な動きであった。(中沢)

名古屋女 7(4-1-5)6 佼成学園商 3(1-1)6

前半両チームともミスが多かった。後半名女はやや良くなり、39分に決勝点をあげ辛勝。(梅野)

水海道二 8(7-1-1)5 筑紫女学高(福岡) 7(1-1)5

前半は筑紫ベースで4-1。後半、水海道は富山のロングで水をあげ楽勝。(今村)

山陽女高 8(3-1-2)4 秋田和洋(秋田) 5(5-1-2)4

両チームとも速攻を許さなかった。僅かにシュート力に勝る夙川が勝利を握った。(岐阜)

高岡女子 14(4-1-1)2 益田高 高岡の全く一方的な試合。益田はチャンスがあってもシュート力がなかった。(梅田)

島原農高 6(4-1-1)5 石川高 両チームともはげしいつづしあいで、得点は少なかつた。はげしい攻防の結果、島原が辛勝。(中塚)

土居高 6(2-1-2)4 柏崎常盤高(新潟) 4(4-1-2)4

前半は柏崎が先手、土居はノータイムフリースローを決め、20後半は土居のベース。(大塚)

静岡城北 13(4-1-3)4 別府青山(静岡) 9(9-1-1)4

前半は別府セット、城北速攻の展開。後半は城北が攻めまくった。(梅田)

小諸商高 13(6-1-5)11 徳山高 一進一退のゲーム展開。森本のシュート力をもつ小諸が徳山をぶりきった。(金原)

熊本市立 11(5-1-2)3 米沢女子高(山形) 6(6-1-1)3

12分まで両チーム無得点。あとは熊本の一方的試合。米沢は基礎技術の習熟の要あり。(門別)

栃木女高 10(3-1-0)1 高島高(栃木) 7(7-1-1)1

のGKの好守にあり、その上速攻を出されて万事窮した。(中塚)

九州勢好調に勝ち進む
▽三回戦
新居浜市 6(3-1-2)4 深谷女子高(3-1-2)4

深谷は新居浜の当りに攻めあぐんだ。またミスも多かった。攻撃に工夫あれば多くの得点をあげたであろう。新居浜は斗志あるプレーを見せものの、再度7MTを落すなどして僅少差になった。

神埼農高 11(7-1-4)10 大垣南高(4-1-6)10

大垣は中島、箆崎のシュート力を生かし善戦、神埼は速攻、ロングで攻撃し、勝利を得た。(山田)

名古屋女 9(6-1-2)4 財部高 3(1-2)4

暑さのためか凡戦。名女GKの恐さしらすのプレーが味方を激励し、これが勝利につながった。財部はシュート力が弱い。(山田)

水海道二 10(7-1-3)7 山陽女子高(3-1-4)7

スタートは両チームともはげしい攻防。8分から山陽の出足のとまったところをつき14分までに6点連取。後半水海道の疲れの出たところを追いあげたが、動きの差が得点差となった。(石川)

夙川学院 7(3-1-3)5 高岡女子高(4-1-2)5

スタートは高岡好調。10分頃か

荷役運搬機器の総合メーカー

■主要製品

テーブルリフター

タヨシ産業株式会社

本社・工場 名古屋市千種区豊年町3-37 電話(741)4121代表
東京営業所 東京都世田谷区祖師谷2-1025 電話(482)3589

ハンドボール
愛好者
募集中!!

昭和38年チーム結成
全日本実業団大会6回
連続出場



ら夙川ベースになり、前半3-3
28分までに夙川は3点をとり、
大勢をきめた。夙川の葉、日原の
コンビが目だった。(太田)

高原農高 9
2 1 3 3
1 0 0 2 4
6 土居 高

土居が主導権を握った試合であ
ったが、高原もよく粘り延長戦に
もちこむ。延長戦後は高原ベース
ポスト、ロングを決めた。(中西)
静岡城北 12 (7-4) 8 小諸商高
高 5 (1-4)

スタートはシューティングゲーム。10
分をすぎるところから小諸のシュー
トミスがめだつ。28分に城北山本
の負傷欠場で城北のベースが乱れ
た。これを機会に小諸の反撃が期
待されたが及ばなかった。生徒の
真剣なプレーに対し、城北ベンチ
の言動は常軌を逸している。猛省
を望む。(新村)

熊本市立 5 (5-12) 3 栃木女子
高 0 (1-1)

前半熊本は速攻でリード、栃木
は熊本の強い当りを破れず、苦戦
前半の差が差になる。(日野)

▽準々決勝
新居浜市 11 (6-5) 7 神埼農高
新居浜の走り勝ち。神埼は前半
は良く走り、多少遅れがちではあ
ったが、守備のあいだから打つ本

得000302200000
川村井告井川木川地石江島
【神】柳中石本岸平荒内宮平片江
GK (審・門前)

得0010005301100
【新】岩鈴出版 曾森磯岡中白
濱 崎木雲尾 部実部本岡津石
林我

告のロングシュートなどで良く対
抗していた。このシュートにもう
少し確度があれば、もっと新居浜
を苦しめたであろう。互格の戦い
ぶりを示していただけに、後半に
入っての新居浜の22分森実、24分
出雲の連続ゴールで8-5とされ
たのは痛かった。後半になり、神
埼は連日の疲労がでたのか、前半
ほどの動きができず、敗れた。

水海道二 15 (6-4) 9 名古屋女
高 9 (1-5)

得0022220722000
【海】辺田川竜館保山葉田城沼
沢沢
【水】渡小黒谷谷於富皆飯結笹
GK (審・島田)

女【枝】保田野内 中井山内浦田
久小山久竹 田今中竹今小
得00100003050000
両チームとも炎天下連日の試合
で疲労の色が濃かった。水海道は
スタートから快調にリードを奪い
名女が水海道の厚く、堅い守備を
かいくぐり、あげた得点を尻眼に

9 (2) (0) 15

加点した。名女はよくゴール前で
動きはしたが、水海道の守備をゆ
さぶるだけのものはなく苦戦した
後半に入ると疲労の見える名
女に対し、水海道は体力にものを
いわせ、33分以後、7点をあげ快
勝した。この試合熱々と加点する
水海道、ベンチの口汚ない名女と
チームカラーもきわめて対照的で
あった。ベンチが興奮することが
果して戦局を好転させることにな
るのであるか。しかも、その興奮
が選手を激励する方向になるなら
ともかく、口汚なくのしる方向
に向っているのだから論外である
。(藤本)

高原農高 6 (5-13) 5 夙川学院
得0001130001000
【原】山浦木川 本田野千田清山
平 森吉草坂横坂西
【島】森田船原 森吉草坂横坂西
GK (審・門前)

島原農高 6 (5-13) 5 夙川学院
得0001130001000
【原】山浦木川 本田野千田清山
平 森吉草坂横坂西
【島】森田船原 森吉草坂横坂西
GK (審・門前)

【村】武野原 上 原川定岡
【西】宮大日 村 柏有席太上
得0002001200000
前半の夙川はダブルポストから
攻撃を試みてはいたが、横への動
きが多く、ここからインターセプ
トを生み、また島原のGKの好守
からの球出しで、次々と速攻を決
められた。10分をすぎるところから
島原にミスが重なり、夙川はこれ
を柏原がきめ、5-3で島原。
後半になり、試合は夙川ベース

5 (0) 7MT (0) 6

得0003330000000
【熊】水野関原水田原田北司田
本手
【松】清古上金出益栉矢小庄黒
GK (審・奥村)

10 (1) 7MT (3) 6

で続いたが、島原は26分30秒に追
加点をあげ、6-3とした。夙川
はチャンスはあるが、これが点に
結びつかず、苦戦した、ようやく
31分32分に日原が連取し、6-5
残り8分にかげられた。

この間両チームとも数度のチャ
ンスをもちながら、決定力を欠き
得点をあげられず、島原が辛勝す
る結果となった。連日の試合の疲
労がありながら、それらしい様子
を見せず、最後まで、全力で走り
あった両チームの戦いぶりには好
感ももてた。(藤本)

静岡城北 10 (7-4) 6 熊本市立
高 3 (1-2)

【藤】下内上信田咲須本木野山
北 仁山木井築藪築高山鈴池松
得001010101070000
城北はたちあがり、先取点を許
したものの、その後は速攻および
山本のロングで加点し、7分から
16分まで、ほとんど1分置きに得
点し点差を上げた。

後半開始直後、熊本は7MTを
得たが、城北GK仁藤の好守にこ
れをはばまれ、その逆襲を決めら
れ、傷口を大きくした。城北はそ
のまま押しきった。熊本はゲッタ
ー山本の2度に亘る退場を生かす

10 (1) 7MT (3) 6

10 (1) 7MT (3) 6

日本ハンドボール協会公認

**ゴールドスター
ハンドボール
シューズ**



岡山釣鐘工業株式会社 東京

ハンドボールの子

松原 匡 男
(日本歌人クラブ会員)

青春をハンドボールに明け暮るる

子は斗志に光る眼をもつ

それぞれの母校の榮譽背に負いて

グランドせましとハンドボールの子ら

ロング打て速攻せよとグランドに

子の動き追う拳(こぶし)固めて

若き生命(いのち)をハンドボールに

賭けし子は毗裂きて攻め守りつつ

凄烈の決斗ぞこれキーパーの

七米スローにハタと身構ふ

いまはただ祈るほかなきタイム流る

白熱の試合五対五のまま

あと五分叫喚叱咤乱れとび

ハンドボールの熱戦は沸く

十年間連続優勝いまや成る

跳躍の子のシュート決まりて

会心のシュート決めたる子の笑顔

齒のみ白きがつよく目に沁む

青春の血は迸る勝ちて泣き

敗れては泣くハンドボールの子ら

ことができなかつた。城北GKの好守が光った。(大塚)

新居浜・城北敗る

▽準決勝
北海道二 8 (4-1-1) 4
新居浜市
高 4 (1-3-1) 4

得00000012010000
【新居浜】 崎木雲尾 部実部本岡津石
【城北】 林我 曾森磯岡中白
【新居浜】 曾森磯岡中白
【城北】 曾森磯岡中白

GK (審・山田 新村)

【二】 辺田川竜節保山葉田城沼
【水】 渡小黒谷谷於富皆飯結笹
得0013000310000

GK (審・山田 新村)

雨のあい間の試合、どちらもダブルポストの攻撃。新居浜は固くなったが、北海道は拡がりをもった大きな展開。後半になって新居浜は北海道のディフェンスが沈み気味なのをついてロングをううたが遅かった。(山田)

【島原】 山浦木川 本田野千田清山
【島原】 森田船原 森吉草坂横坂西
得000103200000000

GK (審・岡前)

【島原】 山浦木川 本田野千田清山
【島原】 森田船原 森吉草坂横坂西
得000103200000000
【城北】 藤下内上信田咲須木本野山
【城北】 地地地地地地地地地地
【城北】 仁山木井築藪築高山鈴池松

【島原】 山浦木川 本田野千田清山
【島原】 森田船原 森吉草坂横坂西
得000103200000000
【城北】 藤下内上信田咲須木本野山
【城北】 地地地地地地地地地地
【城北】 仁山木井築藪築高山鈴池松

チャンスを生かせなかつた。後半になると島原はシャープな動きを見せはじめ、シュートも良く決り、30分には6-5とリード。残り10分間、城北は焦りが見られ動きが単調になり、島原の後半の精神力の前に破れた。(岡前)

北海道辛くも勝つ

北海道二 6 (4-1-3) 5
島原農高
高 2 (1-2-2) 5

得00002110000100
【島原】 山浦木川 本田野千田清山
【島原】 森田船原 森吉草坂横坂西

GK (審・岡前)

【二】 辺田川竜節保山葉田城沼
【水】 渡小黒谷谷於富皆飯結笹
得000030003000000

GK (審・岡前)

北海道は2:4攻撃から大きくボールを廻し、ロング・サイド攻撃、島原は原川を中心に全員が早いボール廻しからよく走るという対照的攻撃。北海道のシュート力が島原の走り勝って前半は4-3。両チームとも優勝を意識してか、かなり緊張気味で固さがあった。その固さからミスが続出した後半に入ると北海道は24分に6-4とし、そのあとは優勝を意識しすぎて、動きがとまったが、ボール保持時間が長く、27分以降13分間両チームとも得点がなく、北海道が辛勝した。

【島原】 山浦木川 本田野千田清山
【島原】 森田船原 森吉草坂横坂西
得00002110000100

【島原】 山浦木川 本田野千田清山
【島原】 森田船原 森吉草坂横坂西
得00002110000100
【城北】 藤下内上信田咲須木本野山
【城北】 地地地地地地地地地地
【城北】 仁山木井築藪築高山鈴池松

【島原】 山浦木川 本田野千田清山
【島原】 森田船原 森吉草坂横坂西
得00002110000100
【城北】 藤下内上信田咲須木本野山
【城北】 地地地地地地地地地地
【城北】 仁山木井築藪築高山鈴池松

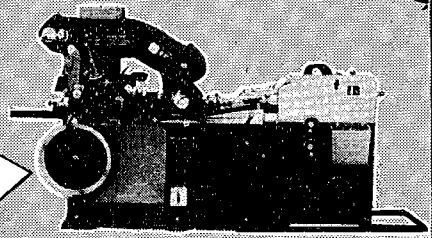
近代化を誇る
湧永薬品広島工場

湧永薬品株式会社

体力増強
キリン
発券回収保証社

本社/大阪市福島区上福島南3-142 TEL. 06-458-8901-5
東京支店/東京都港区三田2-7-16 TEL. 03-451-6996-7891

支店/横浜・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌
工場/広島・和歌山



高性能機パーフェクトのほかにも
たくさんのすぐれた印刷機材があります

印刷機械

●パーフェクト(全自動日四裁凸版印刷機) ●各種断裁機

材料

●引戸式ケース馬 ●スチール製和文植字台 ●パテントゲラ棚…など多種

母型
活字
写真製版



千代田印刷機製造株式会社

本社	東京都千代田区神田猿樂町1の4	電話(03)(292)2011代~8
横浜支社	横浜市西区高島2丁目10番20号	電話(045)(441)6782代~4
福岡支社	福岡市御供所町3番36号	電話(092)(28)3960・0153
千葉支社	千葉市市場通り122	電話(0472)(27)6463・(22)3979
立川工場	昭島市東町1丁目1番5号	電話(0425)(23)3471~3
九州工場	佐賀県小城郡牛津町	電話(95207)0072

新居浜工2敗 せまいコートに泣く

ソウルで日韓高校交流

第3回日韓高校交歓スポーツ競技会は8月19日から21日までソウルでハンドボール、陸上など8競技を行なった。両国高校生によるハンドボールの交流は通算5度目日本代表として8月彦根で行なわれた第21回全日本高校選手権優勝校・新居浜工(愛媛)が遠征、韓国高校界最上位2校と2試合を交えた。新居浜工は、全日本高校後の疲れとルール解釈などのちがいがから苦戦、実力を出し切れぬまま2敗を喫した。これで通算成績は日本側の18戦7勝9敗2分となつたがこのうち7人制では14戦4勝9敗1分と日本側は大きく水をあけられた。

▼第1戦(8月19日・奨忠体育館)
東亜高 16(106-11) 4 (新居浜工)
韓国 10(106-13) 4 (愛媛)

○……熱気につつまれた館内の雰囲気にもまれて新居浜工は自分のペースがつかめず、終始東亜が主導権を握っていた。コートが31m×18mという狭さで、直線的な速攻を得意とする新居浜工はなす術がなく、4得点のうちフィールド・ゴールはわずかに1点、あとは7MTによるものだった。

▼第2戦(8月21日・奨忠体育館)
麻浦高 16(8-104) 14 (新居浜工)
韓国 8(8-104) 14 (新居浜工)

○……韓国側の競技法とコートになれた新居浜工は気力をこめての試合ぶりだったが、麻浦も巧みなセットプレーから得点をあげ先行

新居浜工遠征メンバー……
(39) 年年年年年年年年年年
(31) 年年年年年年年年年年
雄和雄信夫巧明年夫夫彦彦彦重
秀清美正秋 公文和出利充和公
本 部 日
葉橋井田野賀野本我山井野藤谷
千高喜塩蝶城神吉曾杉土矢加大
督チ手
監コ選

した。後半、新居浜工の追いこみはすばらしく、しばしば逆転機をつかんだがあと一歩のところまで逸し惜しくも勝利をのがした。

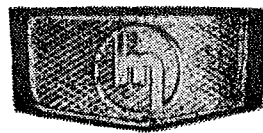
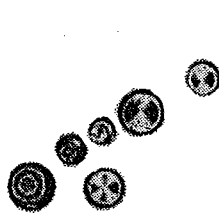
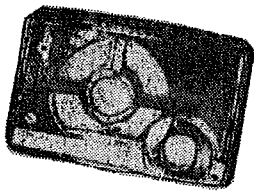
○……新居浜工チームは8月22日午後9時26分着の日航機で帰国。千葉秀雄監督、高橋清和コーチ(いずれも新居浜工教諭)は羽田空港で次のように語った。

『連敗したことは残念だ。しかし、両国の実力差は得点にみられるほどの開きはなく、すべての条件さえ整っていればと悔やまれる。特にコートの狭さにはたてる策もなく、使用球や審判法にもとまどった。韓国側は7月の大学交流における日本の審判員のまづさをさかんに云っていたが、同じ国際ルールなのに解釈のちがいがあつてざる。アジアの判定統一が必要ではないか。2試合とも八千近い観衆が集り熱気にあふれていた。韓国ナショナルの指導に西ドイツからコーチが来ているということであつた』※次号に日韓高校交流を特集の予定です。

プラスチックの総合メーカー

メッキは金属だけでは……

……ありません!



精密金型設計・製作

マイクロプラスチック成型

プラスチックメッキ

株式会社 宗形製作所

本社 大阪府高槻市辻子241番地 TEL 高槻(0726)75-5551
 東北本社 福島県福島市清水町字中谷地48番地 TEL 福島(02452)3-2812・2911
 宗形工業化学株式会社 大阪府高槻市辻子252番地の1 TEL 高槻(0726)75-5767-8
 京都金型製作株式会社 京都市南区上島羽花名町19番地 TEL 京都(075)68-9701

“ミュンヘン”の参加国審議

「注目のIHF総会近づく」

日本の強化策にも影響

2年ごとに開かれる国際ハンドボール連盟(IHF)の第13回総会は9月18日から3日間スペインのマドリッドで開かれる。

この総会が例年以上に注目をあびているのは47年8月のミュンヘンオリンピック出場国の決定予選方法の協議という大課題があるからだ。問題の行方を探ってみよう。なお、総会には日本から渡辺和美副会長と河内鋭雄海外駐在理事(在イタリア)が出席する。

2年後にせまったミュンヘンオリンピックのハンドボール競技はさきの国際オリンピック委員会(IOC)総会で男子16カ国によって行なわれることが正式に決まった。

36年ぶりに訪れたこの好機に16の栄光の座を自し日本をはじめ各国の熱の入れかたはさまざまいばかりだが、IHFは、かねてからの申し合せどおり、今春フランスで開いた第7回世界7人制選手

日本へ無条件に出場権を与えるという案がまったく立ち消えになったわけではないが、大方は「ならんかの形で予選が行なわれるだろう」とみている。

となれば、どのような予選会が義務づけられるだろうか。

消息筋は

- 一、アジア地域予選
- 一、アジア・アメリカ地域予選
- 一、全世界を一区とした予選の三つにしばられる、という。

全世界一区の予選案も

アジア地域予選の有資格者は日本と韓国、それにイスラエルらアジア諸国の動向がからむ。

韓国球界筋でも、この方法を望んでいると伝えられ、7月来日した同国・洪淳泰副会長も「そうならば東京とソウルで一試合づつ……」とかなり具体的な意見を云い残している。

アジア・アメリカ地域予選というものは、現在の实力的な国際情勢からヨーロッパ側が提案する可能性を残している。

世界選手権後、日本の関係者が取材した範囲では「アメリカ、アイスランドなどで1カ国の代表」という案がIHF筋にあったという。アメリカ大陸の有力国となるアメリカ、カナダぐらいのもので日本の優位は動かせないが、アイスランドが加るようだと手強

い。今春の対戦では19-18で勝ったものの油断はできない。全世界一区の予選会を主唱しているのはスペインだ。

同協会は今総会にその具体的構想を議案として提出している。

それによると、すでに出場権を得た8カ国以外のすべての国を一室に集めて予選会(プレ・オリンピックトーナメント)を開き、そのベストエイトに出場権を与えるというもの。開催地として自国のマドリッドが名乗りをあげ、参加国を4グループに分けて各上位2カ国を選抜、期日は47年2月または3月と念の入った提案で、しかも日本など遠い国にはスペイン協会が30パーセント程度の旅費負担をしてもよいという徹底ぶりである。この案が支持されるようだとソビエト、ノルウェー、アイスランド、ポーランド、スイス、フランス、オランダ、スペインなどの強力国が顔を揃えることになり、組み合せが微妙な作用をしよう。

今春以来、諸説の乱れとんだこの問題も9月18日からのIHF総会では断を下されるわけで、それによつて斯界の「強化方向」も変わってくるのだがルーマニアあたりはスペイン案に難色を示し、各大陸からチームを参加させるべきだとしており、成り行きを見まもらたい。

《本格派》

デサント

スポーツ服装

- ハンドボール ●ベースボール
- ゴルフ ●スイミング ●スキー

純競技仕様

＝すぐれた機能は美しい＝

デサント製品はすべて本格派の名にはじない「純競技仕様」……その孤高の世界へ肉迫した成果をご着用下さい。

THE BEST

for typical sportsmen

original by

DECENTE

スポーツ服装専門メーカー
株式会社 デサント

台中県教員

攻守に“激しさ”不足

～初の日本・台湾親善試合～

結成間もない台湾球界から来日した「台中県教師」チーム（王如庚团长ら19名）を迎えての親善試合は8月16日午前11時30分から三重県・四日市市体育館で三重教員団と行われた。

三重教員 31(120-17)16
 台中県教員 16 (師手球隊)

【三重】得0 3348902011
 生 部 楚 本 根 山 木 口 田 好 野
 川 服 平 橋 中 秋 青 奥 小 鈴 玉

【生】 GK F P 審・嶋田
 審・清水

【中】 坤 雄 永 春 煉 坤 沢 憲 慶 輔
 溪 炳 正 世 丁 建 清 国 孫 煙 洋
 台 蔡 楊 會 李 林 陳 陳 李 陳 商
 澄 商 1 3 3 0 1 0 0 0 2 6

【台】 1 3 3 0 1 0 0 0 2 6
 澄 商 1 3 3 0 1 0 0 0 2 6

▽交代【三重】GK鈴木政、FP 16(0) 7MT (1) 31

福本、倉田、江口(いずれも得0) ○……水色のユニホームに赤青のふちどり、揃いのソックス。いかにも軽快な印象の台中県教師選抜チーム。台湾から初のお客様だ。協会が正式発足して2ヶ月、日本のレベルとはまだまだ格段の差があるのもしかたない。

○……試合は初めから一方的。三重は立ちあがり、国際試合「にちよ」と緊張、7分5-3と迫られるなどしたがその後は当りのない台湾ディフェンスの真正面からシュートを決めて、20分15-5、勝負はここでメドがついた。

台中県は、バスケットボールの出身者が多く、相手ディフェンス前のローリングやドリブルワークはなかなか巧い。特に蔡がトリックキープなパスを見せて得点機もかなりあったのだが、肝心のシュートがあまりにも弱い。

○……力(パワー)不足、スピード不足はディフェンス面でいっそう感じる。「ハンドボールの激しさ」がまだ身につけていないようだ。

後半になって、三重がペースを落とし、台湾はようやくゴールを決めはじめたのだが今度は疲れがのぞいた。むしろ暑さ、しかも体育館での試合は初めての選手が多く体調は不十分。

○……引卒の宋丙堂氏(早大OB)は前日、日本チームから5点とれるかなあ」と云っていたが、ともかく16点。上出来だ。むしろ短時間でここまでまとめたことが賞すべきかも知れない。台湾球界の現在の主力は小学生。彼らが成長したならばいっそう期待は大きなものになる。

なお、台湾チームとの親善試合は3試合が予定されていたが、来日が遅れたため1試合だけに終わった。(杉山)

台湾協会副理事長

宋丙堂氏に聞く

台湾協会は正式に発足されたか

宋副理事長 五年ほど前からの準備期間を経て今年の6月12日に設立した。日本の体協にあたる全国体育総会にも加盟が認められたし国内オリンピック委員会(IOC)のメンバーにも加った。

普及状態は

宋 小学校、教員への普及は順調で、大学、高校も伸びている。地域的には台北、台中が中心だ。

協会の役員は

宋 陳金樹氏が理事長に推せんし、私と温展洪氏が副理事長として補佐をつとめている。日本の後援で国際ハンドボール連盟(IHF)の一員になりたいと思う。今回来日したチームは

宋 5月の教師選手権で優勝し

たチームだ。来日前一週間の合宿を行った。日本のナショナルチームが3月、世界選手権の帰途立ち寄ってくれるなどしたためレベルも着実に上っていると思う。実力的には台北市高校大会で優勝した師範大附属高が国内ではいちばん強いだろう。

今後の交流について

宋 日本にはすべての面で協力をあおがねばなるまい。審判技術ルール解釈などのほか、技術フィルムなども欲しい。高校、小学校の親善試合も早く実現したいし、大学も台湾のレベルに合ったチームを近い将来招きたいと思う。

アジア地域のハンドボールに

「全国中学指導者講習会」開く

(集部)

その成果が各方面から注目され、てした初の「全国中学校指導者講習会」は日本協会主催、文部省、三重県教育委員会後援、全日本教職員連盟主管で8月16、17日の両日三重県・四日市市体育館で開かれた。昭和47年度から「中学校指導要領」へハンドボールの復活が決まり、教材としてのハンドボールをいかに推進するか研究・協議する態勢がととのえはじめられているが。

その最初の段階として全国指導者に対してとりあえず具体的な指導法を解説することになり、今回の講習会開催へこぎつけたものだ

全国各都道府県教育委員会を通

ついて

宋 韓国が提唱していると伝えられるアジア連盟の設立には賛成だ。私どものルートでホンコンに近く普及の芽を蒔きたい。ここで成功すればシンガポール、マレーシアなどへの伝達は容易だと思つて

——日本のハンドボール界について

宋 私が早大でプレーをしていた頃(注・昭和13~15年)は、関東学生が中心でそれも4校から5校だった。すべての面で大きな飛躍をとげている。

我々も早く日本に追いつきたい(8月16日四日市市で、文責・編

埼玉 東京、降し優勝 (2度目)

第13回 全日本教職員選手権

第13回全日本教職員選手権は8月14、15、16の3日間、四日市市の緑地公園体育館に全国から28チーム(棄権1)が参加して行なわれた。

競技はほとんど波乱がなく、強豪が順調に勝ち進んだ結果、埼玉教員と前年優勝の東京教員が決勝を争い、埼玉が後半なかばすぎから一気に勝負を決め、2年ぶり2度目の優勝を挙げた。

また1回戦の敗者によるトーナメントは愛知同士の決勝から愛知教員が勝った。

来年の第14回大会は8月下旬、鹿児島県準人町で開く予定。

▽1回戦	鹿児島教員 31 (15 16) 6 7 13 新潟教員
三重教員 29 (16 13) 14 10 24 滋賀教員	
千葉教員 32 (12 20) 11 12 23 大阪教員	
栃木教員 46 (25 21) 10 9 19 佐賀教員	
茨城教員 24 (14 10) 8 7 15 (愛知)	
岐阜教員 28 (15 13) 12 7 19 神奈川教員	
埼玉教員 27 (17 10) 7 8 15 大分教員	
静岡教員 29 (17 12) 10 2 12 香川教員	
沖縄教員 不戦勝 京都教員	
和歌山教員 19 (10 9) 8 10 18 長崎教員	
福井教員 25 (14 11) 8 10 18 愛知教員	

分も前半こそせりあったが、後半なかばから埼玉の一方的なペースに終わった。福井×愛知は前半は七たび同点をくり返したが、後半福井は左右からのゆきぶりでポストプレーを活かし制勝した。

沖縄、ベストエイト入り

熊本教員 30 (8|10) 22|7 17 群馬教員

○……予想どおり和歌山×長崎が白熱した。前半和歌山は速攻を巧く決め15分には9-4と5点差をつけたのだが、長崎もよく盛り返し20分以後大宮の連続5ゴールで逆転(10-9)した。

後半は一進一退をたづねつづかずか長崎が先行、21分17-15と試合の主導権を握るかにみえた。しかし和歌山は24分谷口で追いつき、25分塩崎が逆転(18-17)する粘りを見せて元気をとりもどし26分大宮にいちどはタイとされたが、終了30秒前の7MTを鈴木が冷静に決めてサヨナラ勝ちした。

○……このほかの試合は順当な結果で好試合が期待された埼玉×大

▽2回戦

東京教員 36 (18 18) 11 7 11 鹿児島教員
千葉教員 19 (13 6) 14 7 7 三重教員
茨城教員 31 (19 12) 11 8 19 栃木教員
スワロー 26 (12 14) 12 16 岐阜教員
埼玉教員 27 (15 12) 8 5 13 岩手教員
沖縄教員 17 (7 10) 13 3 16 静岡教員
福井教員 16 (7 9) 9 6 15 和歌山教員
大阪イーグルス 23 (13 10) 7 8 15 熊本教員

○……2連勝を狙う東京教員をはじめスワロー兵庫、埼玉、大阪イーグルスなど優勝候補の地力はさすがだった。

埼玉に挑んだ岩手は上り坂の好チームだが、立ちあがりから完全に埼玉のペース。岩手の甘いディフェンスを高田、北井、結城らが次々について15分7-2、はやばやとサキを決めてしまった。

○……福井×和歌山はもつれた。和歌山の出足はよく10分3-1とはなしたが、福井は田島のみドル

とサイド攻撃で一気に態勢を挽回逆に3点差をつけて前半を終った後半、福井の走りが鈍ったスキを和歌山はつき15分12-12とタイさらに17分、20分にも追加点をあげて逆転した。ところが、福井はそのあと21分の7MT成功を機に立ち直り田島の巧技で25分15-14と三転、29分には小谷内がダメ押しゲットを奪い、粘る和歌山を振り切った。好試合だった。

○……沖縄が静岡を降したのも目立った。15分まで1-1という貧打戦から沖縄はようやくエンジンがかかり16分菅間のゴールをきっかけに一気の速攻で得点20分6-2、27分10-2と快調な試合運びを見せてコートサイドを湧かせた後半、奮起した静岡は、塩崎、寺田らの好プレーで15分10-14と追いあげたが、沖縄は16分新里、18分菅間がゴール。結果的にはこれが効いた。粘る静岡は20分12-17とはなされながら必死の反撃で28分1点差としたのだが沖縄に逃げ切られた。

千葉×三重も前半は接戦を演じ見応えがあったが、後半になると千葉は笠原の活躍を中心に差をつけ、最後は大差となった。

4強、順当に勝進む

▽準々決勝

東京教員 34 (21|13) 8 3 11 千葉教員



ハンドボールシューズ!

ハンドボールシューズ!



22.5~27

¥1,300

ベア株式会社

○……前半は千葉がキープ策を採ったため東京はいたずらにボールを追いかけるだけで、わずかにカットから速攻で得点したに留った後半、千葉が速攻からの反撃に転じたが相手の厚い守備陣を突き切れず、かえって東京の逆速攻をうけて点差があいた。(岡田)

スワロー 33(1716-153) 18 茨城教員

○……前半兵庫は茨城の甘いディフェンスを狙って北山、畑のロングを主武器に得点、一方的な経過となった。茨城は兵庫守備陣を崩すだけのスピードがなく、しかも個人技が多かったために反撃の芽が生まれず、わずかに後半、兵庫が主力を休ましたスキに得点をあげたに留った。(近藤)

埼玉教員 25(1411-146) 10 沖繩教員

○……たくましさを増した沖繩に對して埼玉は慎重にむかった。沖繩の出足はよく10分4-2とリードしたが、埼玉はすぐにはね返し12分から連続9ゴール、後半も攻撃の手を休めず突きはなした。力差ははっきりしていたが、沖繩の試合ぶりはみごとである。(西川)

大阪イー 29(1613-177) 15 福井教員

○……大阪は東、井上らベテランを中心に巧い、球捌きから先制、福井はミドルシュートを活かした攻撃から得点機を狙ったのだが、

大阪の要所を逃さぬ確実なプレーに一步をゆずった。福井は立ちあがりあっさり0-6とされた焦りが最後まで残ってしまった。(大塚)

東京、スワロー兵庫制す

▽準決勝

東京教員 18(126-106) 14 スワロー兵庫 00453200000000
清井 山上野原田 野田赴
兵野 畑 泉 野
兵野 畑 泉 野
兵野 畑 泉 野

GK (審・岡本)

【東】 西原口野野山岡木島橋
【京】 大藤山高浅小平鈴木高
【綿】 651301110000
得1

○……前半20分4-4から東京が連続ゴールして6-4、この間兵庫は8分近く無得点、東京のペースにはまりこんだかにみえたが、ハーフタイム間際兵庫は巧みに追いつき好試合となった。

後半はいっそもつれ15分までは互いに点をとりあって10-10、息が抜けなかった。

○……東京は17分大西、18分藤原で再度2点差をつけたが、兵庫も19分畑、21分北山とすかさず反撃決め手のないまま進むかにみえたが、東京は23、24分と高野のシャープなプレーで勢いづき、そのあと一気に3点、5点差をつけた。兵庫のわずかな守りの乱れをつい

た東京の動きはみごとで、終盤だけに兵庫にとってこの負担は大きくはね返すことはできなかった。斗志のあふれた面白い試合といえた。(岡田)

埼玉、第2延長で勝利

埼玉教員 19
大阪イー 17
得0022111116210
阪崎川 上尾木岡村井塚崎田
【大島】 井松青北木福樫河市
【京】 子田戸井島城住保岡井
【高】 金高北中結河上宮永
得0 04130035201

GK (審・上田)

○……壮烈な試合だった。埼玉は第2延長後半2分と4分に河住が相手ミスからチャンスをつかんで連続ゴール、80分の激斗にけりをつけた。

試合は、埼玉が巧くすべり出した。前半10分までの小さなせりあいのあと14分上久保のゲットを口火に主導権を握り5点差、巧者を揃える大阪にとってもかなりの負担とみえた。

○……ところが、後半の立ちあがり埼玉は攻守とも動きが鈍く10分までに6点を奪われ11-11に追いつかれてしまった。一進一退から大阪は23分井上が15-14と逆転。埼玉は24分高田のゴールでタイにしたものの追加点があげられな

い。

▽3位決定戦

大阪イー 27(1611-118) 16 スワロー兵庫
大阪がこの大会で3位に終わったのは初めてのこと。

▽決勝

埼玉教員 17(116-113) 13 東京教員
得0 220072200000
【東】 原口野野西山岡島木橋
【綿】 藤山高浅大小平鈴木高
得0 462230000

GK (審・日野)

○……延長に入ると大阪ペースで進み、前半同点のあと後半1分東のゲットで17-16、そのまま押し切るかに見えたが残り30秒で埼玉は7MTを得、高田が決めた。この起死回生の一投が、埼玉を勝利へ誘ったといえるだろう。(杉山)

つかれてしまった。一進一退から大阪は23分井上が15-14と逆転。埼玉は24分高田のゴールでタイにしたものの追加点があげられな

す活躍で食いつき25分6-6。このあと東京は29分40秒の7MTを大西が決めて前半を終えた。

▽3回戦

愛知教員 30-12 神奈川教員
愛教ク 12(分)12 長崎教員

愛知教員 23-15 滋賀教員
愛知教員 22-18 大阪教員ク

神奈川教員 19-16 香川教員

愛教ク 24-11 新潟教員
長崎教員 23-22 大分教員
愛知教員 38-6 佐賀教員
神奈川教員 棄権 群馬教員

愛教ク 12(分)12 長崎教員
抽せんで愛教クの勝ち

▽決勝戦
愛知教員 23(1310-13) 9 愛教ク

愛知教員 23(1310-13) 9 愛教ク

夏の全日本選手権回顧

第22回全日本総合選手権

山田 進

(大会副委員長)

今大会は53チーム(男子32、女子21チーム)と大会創立以来の多数の参加を得て、従来の形式で行なわれる最後の大会として開催された。前夜祭の地元婦人会の盆踊り(実施)、開会式における小学生500人による公開演技の企画と地元の方の入れようも一入であったが、台風9号通過後の天候の不順、台風10号の接近等で5日間の全日程を雨天会場で行なうという最悪の事態になったことは地元実行委員会にとって大きな誤算となった。

会場が初日四会場、第2日三会場、第3日二会場、打田町一会場と和歌山市内の会場に分散したにもかかわらず、初日から大会の運営、記録、速報、輸送、接待など行届いた配慮で万事順調に行なわれた。中でも好評を博した記録速報の完璧の裏には、なみなみならぬ苦勞があったことと察しられます。ただ主会場が一回の夕立て翌日使用不能という状態では、明年の国体開催時に支障を来すのではないかと危ぶまれ、グラウンドの排水整備等強く要望したい。

競技面では、女子は来秋の世界選手権、男子は明後年のミュンヘン・オリンピックを控えて一回戦から熱の入った好試合が展開された。

男子一回戦では、前年度の覇者全立教大が大接戦の末東京教員に敗れるという波乱を呼んだ以外は順当に勝ち進んだ。二回戦では、純然たるクラブチームの清商クラブが18-19と最後まで東京教員を苦しめた健闘に敬意を表したい。ベスト4には古豪大崎電気(協推)、新鋭ワクナガ薬品(近

第21回全日本高校選手権

嶋田 新太郎

(審判長)

全日本高等学校選手権大会は、琵琶湖々畔彦根城の天守閣をびえるここ彦根市陸上競技場に於いて、炎暑の中全国都道府県代表男女各五十二チームの参加をえて華々しく開会された。

各チーム共激しい予選を勝ち抜いてきただけに本大会への斗志は郷土の名誉と母校の栄光のため若い力に溢れ一戦一戦好試合が展開された。

先づ男子では前年優勝の下関中央工業高校が枚方高校につまづき、毎年優勝候補の筆頭になっていた中央大学附属高校が新居浜工業高校に破れ、各々巨星を倒したものの同志の決戦となった。相方始めての決勝戦とあってやや堅くなったが、一点を争うシーソーゲームとなり重苦しい試合となった。

終了間際枚方おしいノーマークシュート二本を落し一点に泣いて新居浜工業高校の初優勝が決まった。枚方高校の健闘を讃えたい。

更にベスト4に入った東海勢加納高校・松陰高校は惜しくも三位になったが、松陰高校は初出場ながら名門県の名を恥ずかしめずよく健闘し、加納も粘りを発揮して喰い下がったあたり立派であった。

更にベスト8に入った佐世保北和歌山商業の活躍が目立ち、若狭興南、富岡、小倉工業、明星高校、添上高校高岡東高校は前者に劣らぬ敢闘ぶりを発揮し大会を盛り上げた。

女子においては名門北海道第二高校と島原農業高校の対戦となり、これ又一点を争うシーソーゲームとなった。北海道谷沢と富山のシュートで先行すれば島原よく走り横田・平喜が返えして対とする等緊張した試合が展開

第13回全日本教職員選手権

片瀬 喜代次

(競技委員長)

赤い炎が燃える石油コンビナートが隣接する四日市緑地公園は、公害事業団が設立したというだけあって、陸上競技場、体育館、野球場、プール、噴水池、花壇など8万坪の立派な緑地公園であった。本大会は室内から戸外に出ようとしたが、悪天候のため、一回戦を行なっただけで体育館にコートを移した。

競技は予想された、東京教員、スワロー兵庫、埼玉教員、大阪イーグルスが総合力で他のチームより数段とぬきんでており準決勝に進出した。この準決勝は、同じ体育館で、同時に開始され、ともに実にすばらしいゲームを展開した。互に相手を知り、ハンドボールをマスターした選手同志が、速攻から、ゆさぶり、フェイント、ブロック、ポスト、もてる力を行使し、ペタランと若手がミックスした攻防は見ごたえがあり、GKの美技とあわせて、息詰まる熱戦が繰りひろげられ、ハンドボール競技の醍醐味を十分に味わせてくれた試合だった。

決勝戦も追いつ追われつ、エキサイトした試合で、前半東京有利であったが、後半北井を中心に多彩な攻撃とGK高橋の巧技でのこり10分にスパートして埼玉はおいすがる東京を振り切って、二年ぶり2回目の優勝をとげた。

全体的に若い選手の台頭が目立ち、したがって試合内容が一段とスピーディーになると同時に、好試合が随所に展開された。また選手のマネーも一段と向上し、審判上のトラブルも全くなく、指導者による大会にふさわしい大会であった事は大きな成果だと思ふ。また30才、40才のベテラン選手が多数健在で、若い選手を指導しているのも本大会の特長であり、彼等が懸命に努力している姿に頭が下る思いがすると同時に、いつまでも元気で、これからも毎年出場してほしいものだ。

1回戦敗者によるトーナメントも、試合内容も充実して、本大会のこれまた特長の一つとして良い成果を得た。結果は愛知

畿)、三景を破った芝浦工大(学推)、日体大(学推)が勝ち残った。準決からは打田町体育館の一会場のみとなり、町民や補助員の中にもハンドボール競技の面白味や、選手の名前も覚えるようになり、観衆も多く、熱戦に一層の白熱を帯びて来た。芝浦工大はよく走り若さに溢れたプレーを展開したが、デフェンスの甘さが点差に現れワクナガに敗れた。学生界の雄、日体大も斉藤、GK本田を軸にスピードとパワーのプレーを展開したが老巧大崎のペースにはまり実力を出し切れずに敗れた。決勝戦は前半大崎が優位に立ったが、後半ワクナガが巾のある攻撃で主導権を握り、高橋が4点をものにして延長戦に入った。前半大崎は速攻で、ワクナガはセットで加点観衆を沸かせたが飯田の豪快なシュートで勝ち越し、東のポストからのシュートで振り切った。結局5人のオリンピック候補を擁する大崎の貫禄勝ちか、ワクナガでは木野、早川、高橋が光った。

女子は昨年の四冠王大洋デパートが枝尾、垂水渡辺らを中心によく走り終始安定した実力を發揮して順当に優勝をものにした。

美和クラブは準決で力尽きて敗れはしたが、二回戦で日体大を13-8、三回戦では第二延長の末ブラザー工業を14-11で敗ったことは特筆されるべきで、最後まで全力を尽された健闘に対し心から敬意を表するものであります。そのほかでは田村紡、日本ビクター、東京重機、学生界の東京女体大、初出場甲子園大の試合振りが目についた。大洋デパートの独走に誰がストップをかけるか他チームの奮起を望みたい。

最後に本大会に寄せられました関係各位の御指導、御協力、御尽力に対し深く感謝し、むすびといたします。

された。しかし双方優勝を意識してか凡ミスも多くそれだけに重い試合運びになったが、水海道第二高校の優勝となり昭和三十二年以来二度目の栄冠を飾った。しかし島原農も昨年の国体以来自身をもち無怒の進撃を続け特に川原のロングシュートが冴え、ここまでの健斗を賞讃したい。

三位になった昨年の覇者新居浜市立商業高校も健在ぶりを見せ、久し振りに顔を見せた静岡の名門静岡城北高校も足でかせぎその健斗はさすがといえよう。

夙川学院高校、熊本市立女子高校、名古屋女子高校もよく戦いとくに神崎農業高校の心境著しい善戦ぶりは立派その他に深谷女子高校、大垣南高校、財部高校、山陽女子高校、高岡女子高校、土居高校、小諸商業高校、栃木女子高校等の新旧を問わず敢闘し各々の持味を十分に發揮してくれた。全般に今大会は天候に恵まれ、グラウンドも始めはローンに対していろいろ心配の面もあったがさして支障もなく乗り切った。

只一つの反省としてフェントがかげにくいということである。危害予防についても、各チーム監督の注意力和選手各位の努力により年々減少していることは事実で今回特にローンを使用した関係で切創が少く件数として昨年三十五件に対し本年は二十三件であったことはハンドボール界として誠に喜ばしいことであった。

競技運営も陸上競技場を使用した関係で無用の者の立ち入りを禁止、スタンドで観戦した関係でよく整備され、ほりもなくよかつたが、よくをいえば観客の動員が不足ではなかつただろうか。

記録の接待、会場、受付、医療関係の補助役員もよく動き大変気持ちよかつた。本当に有難うに尽きる。最後に滋賀県、県教委、彦根市、市教委、滋賀県高体連、ハンドボール部役員各位の努力に対し敬意を表するとともに今後の御活躍を祈り総評とする。

大会期間中の医務関係報告書

擦過傷 4 捻挫 1 打撲傷 8 胃痛 3
腹痛 1 頭痛 4 強度ヒロウ 2

教員が四日市市長杯を獲得した。

全日本教職員連盟を設立して2年目であるが、本年度は本大会以外に、ハンドボール研修会に、東京大学広田公一先生、大阪体育大学石井喜八先生、世界選手権監督村田弘先生を講師に「ハンドボール研修会」を開催、全国審判員講習会を2日目に開催、そして台中県小学校教師手球隊を招待し国際親善試合を開催、その上、全国中学校指導者講習会を文部省の後援を得て開催した次第です。

台風9号と台中県手球隊にふりまわされたがすべての行事が無事に終了したことを喜んでおります。また全国大会を初めて開催した地元三重県の、田村会長をはじめとした努力に感謝します。

岡本克彰(大阪府)

(会場) 整備良好、体育館が狭い。
(運営) 全国大会の経験もなく未熟であったが誠意を示した。
(試合内容) 真面目で気持のよいプレーが見られ、若手選手の進出が目立ちチームも強化されれば試合運びに難があるコートマネーも従来と違って指導者として良好であった。
(競技服装) 背番号の位置、半パンツの色等全国大会である以上当然整えるべきである。

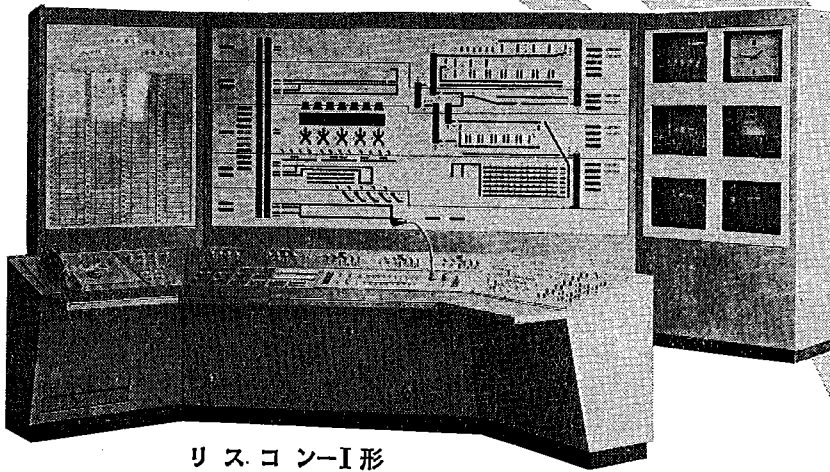
西川勤也(愛知県)

- ④ 期日および開催地について
- ① 盆のあいだをさけるとよい。
- ② 8月15日~25日の間がよいが総合選手権との問題もある
- ③ 開始時間をはやめて終了時間をはやめたらどうか。
- ⑤ 研究会打ち合わせについて
- ① 参加者の増減はあると思う時間帯を考えた方がよい。
- ② 審判会議、監督会議を午後4時頃からにしてほしい。
- ③ ゲームに関して
- ① 服装 ○ユニホームを各チーム2着持つよう指導すべきである。○胸番号の位置が統一されていない。○単パンがまちまちで統一されていない。
- ② 選手の態度について ○指導者らしくつねに責任ある行動をとるべきではないかゲーム外においても同じである、反省すべき点がある。○連続断続でもよいから出場回数をきめて表彰すべきではないか。

Osaki

營業品目

普通電力量計	電流制限器
精密電力量計	配線用しゃ断器
誘導形自動電圧調整器	配電盤・分電盤制御器
静止形自動電圧調整器	試験用変圧器
配電線事故捜査器	各種開閉器・しゃ断器
配電線量遠隔測定装置	数字式テレメーター・データロガー
電力需給用計器用変成器	標準用計器用変成器



リスコン-I形



大崎電氣工業株式会社

本社及び
五反田工場
蒲田工場
埼玉工場

141 東京都品川区東五反田2の2の7
電話 (03)443-7171(大代表)
電信略号 シナガワデンキ

144 東京都大田区多摩川2の8の1
電話 (03)759-6511(代表)

354 埼玉県入間郡三芳村大字藤久保
電話 (0492) 61-1205(代表)

昭和44年度

第20回 インターハイ ハンドボール出場チーム 体力測定報告

近畿ハンドボール研究会

第20回全日本高等学校ハンドボール選手権大会に参加したチームの中から男子12チーム、女子13チーム全参加人数男子83名、女子90名合計173名の協力を得て体力測定を行った。

協力チームは次に掲げる高校チームである。

〔男子〕 神代（東京）、佐世保北（長崎）、マリスト学園（熊本）、新居浜工業（愛媛）、下関中央工業（山口）、下松工業（山口）、添上（奈良）、枚方（大阪）、中京（愛知）、国学院栃木（栃木）、桐生

工業（群馬）、富岡（群馬）。

〔女子〕 広島第一女商（広島）甲子園学院（兵庫）、高岡女子（富山）、平塚江南（神奈川）、小平（東京）、秋田和洋女（秋田）、室蘭商（北海道）、前橋市女（群馬）、高崎市女（群馬）、小椋（沖縄）、大分東（大分）、三本松（香川）

測定項目は身長・体重・指先長・手長・手幅の形態と握力、背筋力の筋力、筋持久力としての反復上体おし柔軟性としての体前屈上体そらし、瞬発力をみる垂直跳敏捷性をみる9m3往復走とサイドステップそれに全身持久力をみる踏台昇降テスト（5分間）を行った。

身長はそのまま筋肉の長短をあらわし、筋肉の長短は一般的に作業能力の優劣をあらわす、又他の身体部分が高いことをあらわす。従って腕が遠くまでとどくので防御域が大きい。体重は体の充実の度合をあらわすものである。スポーツマンであれば筋肉の量が大きいこと心臓、肺、血管系がすぐれていることが望まれる。

指先長は片腕を挙上したときの指先までの高さである。防御又はパスの時の動作範囲の大小をあらわす、手長とは手首から指先までの直線距離である。又手幅は手掌を出来るだけ広げたときの母指先から小指の先までの距離である。これはボールを扱うときの安全度

をあらわすもので、ハンドリングキャパシティの指標である。

他の項目は体力の身体的要素としての行動体力をあらわす各成因である。

別表に各チームごとの平均値が示されている。（25、26頁表参照のこと）

概観すると、新居浜工業は大型チーム、下関中央は握力やサイドステップなどすぐれた機能系の良いチームらしい、添上は筋力にすぐれたチーム、富岡がこれにややにている。

面白いのはマリスト学園である瞬発力、敏捷性にすぐれながら持久性にとぼしいと云う事、又下松工業がサイドステップに劣るなどトレーニングで注意する点があるのではなからうか。

それぞれのチームについて細かい分析も出来るが、これを記している時期はこれらチームの解散の時期である。

新チーム結成時に体力測定をされ欠点を補強トレーニングで強化すればよいわけである。

細かい分析が必要ならば求めに添ずることが出来る。女子チームについても同様の分析が出来、例えば大阪の大谷高校をとりあげてみると平均身長最高のチームである。（身長）から（体重）を引くと約一〇六という差が出る、これはトレーニングがよく体重制限を

しているのでスピードのあるチームとすることが出来る。

ところで握力は最低である。そこで背筋力をみると非常にすぐれていると思われる。握力は日常生活でかなり使用しているのでトレーニングをかなりしていることがわかる。

握力をトレーニングするにはトレーニングとともに蛋白質を補給させることである。

トレーニングをよくしていることは筋持久力、全身特性にも表われているが胴体を動かす練習はゆきとどいているが、四肢のトレーニングはどうなっているかということが気になる。例えば握力はすでに述べたが敏捷性がもう少しあっても良いのではないか。

このチームが昭和45年度活躍するのが楽しみである。ところで昭和44年度測定値と昭和43年度測定値の平均値の比較がしてある。最下段はその差である。

身長はトレーニングで変化しにくい従って身長を大きくするには大型生徒を集めるしかないことはすでに知られるところである。

他の要素はトレーニングで変えることができる。オールラウンドトレーニングが必要とされる所以である。

日本ハンドボール協会公認球

一番よく使われて居る！
セブツ



望月運動用品KK

東京都墨田区横川橋4丁目6
TEL 本所 (622) 0746

サービス部

新宿区新宿2丁目電停前
TEL (341) 2979-1016

昭和44年度出場選手体力測定
女子一人別平均値及全体平均値と標準偏差値 (女子)
近畿ハンドボール研究会

選手番号	身長		体重		指先長		手長		手幅		握力		背筋力		反脛上体起し(20秒)		柔軟性		瞬発力		敏捷性		持久力 階級昇降 (5分間) 指 数	
	cm	kg	cm	cm	cm	cm	cm	cm	kg	kg	kg	kg	回	cm	cm	cm	cm	点	秒	点	秒			
																						右		左
1	158.6	53.0	200.6	16.1/16.6/18.3	18.2	32.6	35.3	80.9	14.0	18.7	58.4	47.9	40.9	15.1	97.8									
2	161.7	58.9	205.4	16.6/17.4/18.9	18.8	31.1	34.9	83.4	13.4	16.3	57.4	50.1	42.3	14.8	87.5									
3	162.0	56.1	198.0	16.4/16.7/18.3	18.2	28.0	32.3	93.1	14.1	18.0	59.9	49.7	41.7	14.8	99.4									
4	158.9	53.3	200.3	16.4/16.8/18.1	18.1	30.7	33.9	87.0	14.1	16.4	58.6	48.4	42.6	14.9	98.0									
5	161.1	54.9	201.6	16.9/17.1/18.6	18.8	32.4	35.3	90.4		20.0	63.4	46.9	41.3	15.7	92.8									
6	159.1	54.7	196.4	16.0/16.2/17.6	17.9	30.0	34.1	86.1	14.7	13.6	62.0	45.1	42.3	15.0	87.1									
7	159.3	57.0	205.0	16.7/17.3/18.9	18.6	32.9	36.0	88.6	11.9	18.7	61.9	49.4	44.3	14.7	82.3									
8	157.9	57.1	200.3	16.4/16.6/17.8	18.0	33.3	34.9	93.3	14.1	18.6	59.1	50.9	45.1	14.7	87.5									
9	157.0	54.0	199.6	16.9/17.0/18.0	18.1	32.9	35.6	100.9	13.7	16.1	52.3	48.4	42.7	14.9	85.3									
10	156.4	50.9	194.7	15.9/16.3/17.8	18.1	28.7	32.7	85.1	14.1	17.1	55.7	50.3	38.4	15.3	88.0									
11	155.8	50.2	195.0	15.3/16.0/18.2	18.3	29.5	30.7	85.5	13.0	16.7	60.2	49.2	39.8	15.4	85.1									
12	158.7	58.5	204.5	17.0/17.0/19.5	19.4	35.0	39.2	94.3	16.3	16.0	61.8	47.6	43.3	14.1	91.0									
13	156.9	50.9	198.0	16.3/16.8/18.2	18.5	29.0	32.6	71.0	13.0	16.3	61.3	47.0	42.5	15.0	84.0									
平均	158.7	54.5	199.9	16.4/16.8/18.3	18.4	31.3	34.4	89.2	13.8	17.1	59.4	48.5	42.1	15.0	89.4									
標準偏差	4.58	4.89	7.15	0.86/0.84/1.05	0.97	4.24	4.36	12.70	1.55	4.26	5.65	5.21	2.51	0.39	9.57									
S43	159.2	48.0	200.7	17.1/17.1/18.8	18.8	28.9	26.0	103.9	12.9	16.1	59.7	47.8	41.1	15.4	96.5									
S43	144.1	48.9	6.73	0.37/0.96/1.03	1.02	4.22	4.31	18.50	1.36	5.72	5.30	5.69	2.40	0.47	14.74									
S44年度とS43年度の 標準偏差の差	-0.5	-0.5	-0.8	-0.7/-0.3/-0.3	-0.4	+2.4	+2.4	-14.7	+0.9	+1.0	-0.3	+0.7	+0.9	+0.4	-7.1									

★☆☆☆☆★☆☆★
海外トピックス

杉山茂

西ドイツ、夏に異例の室内

いぜん11人制を孤守する西ドイツが、異例ともいえる夏のシーズンに室内の国際試合4カードを組んで注目を集めた。

招待されたのはデンマークとソビエトで、デンマークには、ルブキング、シュミットらレギュラーを揃えたナショナルが顔を合せ22-16で勝った。

ソビエトには単独チーム(クラブ)が対戦、ハンブルグが19-15で勝ち氣勢をあげたが、VfL・バドシュワルトは20-26、フレンスパーグは17-26で敗れた。

各試合とも四千-六千のファンが集り一応の成果をあげたが、このシーズン外に室内を行なった西ドイツの真意はどこにあるのだろうか。

男子でユーゴ優勝

女子は東ドイツが首位

ユーゴ協会主催によるタシマイダン杯(男子)・ザグレバ杯(女子)は男子4ヶ国、女子6ヶ国が参加して開かれ、男子はユーゴが世界3位の實力を示して優勝、女子は東独が激戦を勝ち抜いて1位となった。

▽男子

- ハンガリー 16-12 ソビエト
- ユーゴ 18-16 ポーランド
- ソビエト 23-11 ポーランド
- ユーゴ 18-15 ハンガリー
- ハンガリー 15-14 ポーランド
- ユーゴ 19-13 ソビエト

【順位】①ユーゴ②ハンガリー③ソビエト④ポーランド

▽女子

- ソビエト 14-9 チェコ
- 東ドイツ 7-6 ハンガリー
- ユーゴ 9-3 ノルウェー
- 東ドイツ 12-7 チェコ
- ソビエト 12-9 ノルウェー
- ハンガリー 7-6 ユーゴ
- ハンガリー 10-8 ノルウェー
- 東ドイツ 17-15 ソビエト
- ユーゴ 14-9 チェコ
- ハンガリー 14-8 ソビエト
- チェコ 13-10 ノルウェー
- 東ドイツ 9-6 ユーゴ
- 東ドイツ 10-6 ノルウェー
- チェコ 7(分)7 ハンガリー
- ソビエト 8-2 ユーゴ

【順位】①東ドイツ②ハンガリー③ソビエト④ユーゴ⑤チェコ⑥ノルウェー

主要大会の日程決まる

フランスのスポーツ紙「レキブ」によると新シーズンの年内における国際室内ハンドボール大会の日程が次のように決まった。いずれも各国ナショナルが出場する。ヨーロッパカップについては未定。

- ▽バルティック杯 9月8-12日
- ▽テイミソアラ杯(カルパチア杯) 11月18-22日
- ▽シュエリン・トナメント 12月15-20日
- ▽ノルウェー・オポール杯 12月2-4日(予定)

両チーム合わせて71点

ユーゴの国内リーグ(男子)で珍記録が生まれた。チャンピオンチームのバルティザン・ブジエロバールXボラク・パンジャルカの試合は大乱戦となりスコアはなんと41対30。両チーム合わせて71点という考えられないような得点となった。これはユーゴの得点合計新記録だそう。

全員の7MTで決着

世界学生、延長同点の場合延長戦を行ってもなお同点の場合はGKを除く全員が7MTを1回づつ行ない、そのゴール数で勝負を決める。それでも引き分けの時は抽せん。来年4月チェコで開催される第4回世界学生選手権の競技要項の一節(4の58及65条)である。

この規定を知らされた日本協会は、「この大会の特別規程だろう」と驚きながらも、サッカーの例もあり、将来は国際ルールに成文化されるとみている。

かなりのヨーロッパ通でも寝耳に水の話だが、9月の国際ハンドボール連盟(IHF)総会の議題になるかも知れないという。

東西對抗メンバール決まる

全日本学連が発表

全日本学連では9月6日名古屋で行なう第20回全日本学生選抜東西對抗戦(女子第2回)の両軍メンバーを次のとおり発表した。今年から東海学連が男女とも西軍所属となる。

○……東軍……○

- 【男子】▽監督 北川勇喜(日体大監督)▽マネジャー 谷萩勉(日体大)▽GK本田(日体大)、望月(中央)▽FP斉藤、亀谷、安達、田中、串野、氷海(以上日体大)、植田、花輪、佐々木(以上中央)、新美、大江(以上芝浦工大)、石田(仙台大)、酒尾(金沢工大)。

- 【女子】▽監督 藤原信(日体大監督)▽マネジャー 野原文子(日体大)▽GK秋間(日体大)、坂野(東女体大)▽FP高嶋、永田、小貫、島田、木村、福田(以

- 上日体大)、中島、高橋、堀江、水上(以上東女体大)、蕪沢(東京教大)、海野(日女体大)、加藤東京学芸大)。

○……西軍……○

- 【男子】▽監督 中江義雄(同志社大OB)▽マネジャー 佐藤吉平(桃山学院)▽GK入江(関大)戸田(中京)、脇田、清水(以上大阪経大)、中野、中井(以上同志社)、安積、石田(以上山口大)、土田(桃山学院)、宮松(関大)、勝田(名城)、足立(中京)。

- 【女子】▽監督 岡本克彦(日体大出)▽マネジャー 和歌美智代(甲子園)▽GK 柿田(甲子園)北岡(中京女)▽FP辻、吉開山本、篠原、岩井(以上甲子園)安田、石山、野口(以上中京)、大坪、近藤、大崎(以上中京女)森崎(大阪体大)、加村(大阪教大)。

近森選手、西独へ留学

大崎電気所属の近森克彦選手(芝浦工大出、25才)は、このほど西ドイツへ1年間、ハンドボール留学することになり、8月24日離日した。西ドイツの名門HSV・ハンブルグクラブに加入予定。このため同選手は日本協会第一次オリンピック候補を辞退した。

株式会社 三景



1970 · fashion

洋装服飾専門商社(株)三景・東京都千代田区岩本町3-2-10 〒101

現代スポーツ百科事典

責任監修
日本体育協会

●予約受付中/(受付期間45年8月末日まで) 予約特価7,500円(定価8,000円) ●配本=45年9月

最寄りの書店にご注文下さい

日本体育協会の全面的協力を
得た日本初の本格的スポーツ百科事典!

五大特色

1. 堂々4000項目におよぶ日本初の本格的スポーツ百科事典!
2. カラー写真、各種図版を満載!
3. 日本体育協会のもとに一流執筆陣!
4. 事典編集の壁を破る革命的編集!
5. 豪華な装幀、堅牢な造本!

●推せん者.....
松田恒次氏・美濃部亮吉氏・石原慎太郎氏・西村三郎氏・石井光次郎氏・赤石清悦氏・河野義克氏・古橋広之進氏



本事典の体裁 判型B5判/内容本文九六〇頁、写真・図版計約一、五〇〇頁、口絵六四頁/装幀・造本Ⅱ表紙・布クロス、2色箔押し、函入り(3色オフセット印刷)ビニールカバー付

写真と図 解による ハンドボール

荒川清美・石井喜八共著 400円
ハンドボール界の鬼才とうたわれる著者が長い間の研究成果を自らの写真と図で描いた斯界待望の技術書。

●主要目次
I 競技の概説と歴史 1. ハンドボールの概説 2. ハンドボールの歴史 II 個人技術 3. ポールを扱う 4. ポールを扱う練習法 5. 身体を扱う (ポレイコントロール) 6. シュートとその練習 7. ゴールキーパー III 集団技術 8. コンビネーションによる防衛 9. コンビネーションプレーによる攻撃 10. 攻防への移動練習 11. デッドタイムからインプレーへ IV ハンドボールの科学的基礎

大修館書店 東京・神田錦町3-24 振替/東京40504

ブロック高校選手権 (続報)

インター・ハイ(全日本高校選手権)に先立って行なわれた各地域高校選手権の記録は次のとおり。なおこれで今年度のブロックチャンピオンが出揃った。(北海道・東北・中国は既報、東海・九州は次号で詳報)

第16回関東高校

◇7月22日、◇埼玉県秩父高ランド、◇男32校、女32校。
男子は中大附属(東京)が決勝で明星に逆転勝ち、2年ぶり2度目の優勝、東京代表は8連勝した
女子は北海道二(茨城)が制勝、9年ぶり4度目の優勝を挙げた。
▼男子1回戦
浦和市立(埼)12-10府(中東)
明(星)18-4機山工(山)
科学技術学園13-12笠間(東)
塩山商(山)16-8川崎市立(神)
横浜一商(神)22-7足利商(神)
坂戸(埼)23-10石岡市立(茨)
麻生(茨)16-12足利(栃)
馬頭(栃)20-14小金(千)
富岡(群)19-4八千代(千)
国学院栃木(栃)18-9日川(山)
竜ヶ崎一(茨)15-12前橋工(群)
佐原(千)12-11前橋商(群)
中大附(東)23-11大宮(埼)
大和(神)12-4桐生工(群)
桜ヶ丘(神)28-8清水(千)

川口工(埼)15-11日大明誠(山)
▽同2回戦
明(星)14-12浦和市立
塩山商14-12科学技術学
横浜一商19-14大和
坂戸16-13麻生
桜ヶ丘19-10馬頭
富岡12-9国学院栃木
竜ヶ崎一9-7佐原
中大附20-7川口工
▽同準々決勝
明(星)11(6)5(3)6(9)塩山商
横浜一商25(10)15(7)3(10)坂戸
富岡17(12)5(4)2(6)桜ヶ丘
中大附20(9)11(3)3(6)竜ヶ崎一
▽同準決勝
明(星)19(7)12(10)3(13)横浜一商
中大附16(7)9(6)5(11)富岡
▽同3位決定戦
富岡16(6)7(2)9(11)横浜一商
▽同決勝
中大附12(8)4(2)8(10)明(星)

▼女子1回戦

昭学院(千)18-0足利(栃)
桜水商(東)6-3麻生(茨)
栃木女(栃)20-1川崎市女(神)
深谷女(埼)15-3甲府商(山)
北海道二(茨)22-5小山城南(栃)
佐原女(千)16-2朝霞(埼)
神代(東)7-5浦和市南(埼)
山梨(山)15-1川崎(神)
前橋市女(群)27-3木更津(千)
桐生女(群)3-2塩山商(山)
鉢田二(茨)12-2菊華(東)
国学院栃木13-3高崎女(群)
小(平)8-3二俣川(神)
高崎市女(群)18-1八千代(千)
平塚江南(神)12-7足利女(栃)
八郷(茨)
▽同2回戦
昭学院2(分)2桜水商
抽せんで昭学院の勝ち
深谷女8-7栃木女
北海道二11-5佐原女
山梨7-2神代女
前橋市女9-5八郷
鉢田二10-1桐生女
国学院栃木8-4小平女
平塚江南11-2高崎市女
▽同準々決勝
深谷女10(7)3(0)3(昭学院)
北海道二5(0)0(2)2(山梨)
水海道二(0)1(2)0(2)梨
前橋市女8(2)2(1)4(鉢田二)
国学院栃木7(4)3(2)5(平塚江南)
木上(4)1(3)4(羽水)

第6回北信越高校

◇6月27、28日、◇富山市大門中学グラウンド、◇男10校、女10校。
男子は長野勢の決勝から北佐久農がインター・ハイ代表の上田を降し初、女子は高岡女(富山)が同県の小杉を退け2年ぶり4度目の栄冠を得た。
▼男子1回戦(2試合)
羽水12(7)5(4)6(10)巻(新潟)
(福井)
柏崎工7(4)3(1)2(3)二上工(富山)
(新潟)
▽同準々決勝
上田12(6)6(3)5(県立工)
(長野)
北佐久農15(9)6(4)4(6)星(石川)
(長野)
羽水17(10)7(3)8(11)高岡東(富山)
(福井)
若狭8(2)6(4)2(6)柏崎工(福井)
▽同準決勝
上田6(2)4(1)3(4)羽水

▽同準決勝
北海道二4(2)2(1)2(3)深谷女
国学院栃木14(8)6(5)1(6)前橋市女
木上(8)1(5)6(6)
▽同3位決定戦
深谷女8(3)5(3)3(6)前橋市女
▽同決勝
北海道二8(4)4(1)2(3)国学院栃木

第17回東海高校

◇8月27、28日、◇豊橋市時習館高グラウンド、◇男8校、女8校。
男子は新鋭・松蔭(愛知)が強豪を連破して初優勝、清水商(静岡)の3連勝は成らなかった。
女子は静岡同士の決勝から静岡城北が接戦の末、清水西を制し、

北佐久農11(5)6(2)3(5)若狭
▽同決勝
北佐久農9(4)5(1)1(3)上田
▼女子1回戦(2試合)
小(富山)7(4)1(1)2(3)福井商(福井)
明(新潟)7(5)2(1)3(4)若狭(福井)
▽同準々決勝
北佐久農2(1)1(1)0(1)柏崎常盤(新潟)
(長野)
小諸商10(5)5(2)2(4)羽(石川)
(長野)
小(石川)7(2)2(1)2(5)小松市女(石川)
高岡女10(7)3(1)1(1)明(訓)
(富山)
▽同準決勝
小(杉)14(7)7(1)1(3)北佐久農
高岡女9(5)4(2)3(5)小諸商
▽同決勝
高岡女8(5)3(1)0(1)小(杉)

5年ぶり6度目の優勝を記録した

▽同決勝
 松(愛知) 15(6|2) 加(岐阜) 納
 (9|5) 7
 静岡城北 5(2|3|1) 4 清水西(静岡)

第13回近畿高校

◇7月22、24日、◇大阪府春日丘高グラウンド、◇男32校、女16校。
 男女ともインタ・ハイ代表が安定した攻守を示し、男子は枚方(大阪)が2連勝、女子は大谷(大谷)が2連勝。

▽男子1回戦
 城東工(大)15|5市和歌山商
 武庫工(兵)18|9 鳳(大)

乙 訓(京)18|14十津川(奈)
 佐野工(大)21|9滝川(兵)
 高 島(滋)11|7御坊商工(和)
 生 駒(奈)17|9嵯峨野(京)

▽同2回戦
 城東工 8|10添上(奈)
 武庫工 11|7彦根東(滋)
 県和歌山商 15|8乙訓
 八幡工(滋)没収都島工(大)
 桜井商(奈)12|8高島
 枚 方(大)19|5新宮(和)
 県兵庫工(兵)19|11生駒
 佐野工 15|10塔南(京)
 ▽同準々決勝

武庫工 16(8|8|6) 15 城東工
 県和歌山 5(14|11|3) 4 八幡工
 枚 方 10(5|5|2) 6 県兵庫工

佐野工 14(6|8|2) 7 桜井商
 ▽同準決勝
 武庫工 10(7|3|2) 6 県和歌山
 枚 方 18(10|8|6) 10 佐野工

▽同決勝
 枚 方 16(10|6|4) 10 武庫工

▽女子1回戦
 大 谷(大)16|1明德商(京)
 粉 河(和)4|2高島(滋)

夙川学院(兵)14|5貴和(和)
 生 駒(奈)6|2梅花(大)
 八幡商(滋)7|4十津川(奈)
 京都女(京)4|2豊中(大)
 寝屋川(大)8|2御坊商工(和)
 枚 方(大)11|6豊岡女(兵)

▽同準々決勝
 大 谷 12(5|7|1) 1 粹河
 夙川学院 10(7|3|1) 1 生駒
 八幡商 6(3|3|2) 5 京都女
 枚 方 5(2|3|1) 3 寝屋川

▽同準決勝
 大 谷 10(3|1|1) 3 夙川学院
 枚 方 3(2|1|0) 3 八幡商
 松山工 12(5|7|1) 7 三本松
 新居浜工 15(5|10|2) 7 追手前
 新居浜工 12(5|7|1) 7 三本松

第18回四国高校

◇7月22、24日、◇松山市松山北高グラウンド、◇男16校、女14校。
 男子は今年も新居浜工(愛媛)が強味を見せ第1回以来の連勝記録をまた一つ伸ばした。

女子は、インタ・ハイ(前年)優勝の新居浜市商(愛媛)が、決勝で進境いちぢるしい土居(愛媛)の追撃を辛くもかわして5連勝

▽男子1回戦
 多度津工(香)18|15松山北(愛)
 追手前(高)28|2城南(徳)

新居浜工(愛)32|3高知西(高)
 高松一(香)17|3城北(徳)
 松山工(愛)16|9須崎工(高)
 徳島東工(徳)17|4土庄(香)
 池 田(徳)21|6土佐(高)
 三本松(香)15|8新田(愛)

▽同準々決勝
 追手前 26(13|11|1) 5 多度津工
 新居浜工 16(9|7|4) 9 高松一
 松山工 13(5|8|3) 7 徳島東工
 三本松 12(5|7|1) 5 池田

▽同準決勝
 新居浜工 15(5|10|2) 7 追手前
 松山工 12(5|7|1) 7 三本松

▽同決勝
 新居浜工 23(11|12|0) 6 松山工
 ▽女子1回戦
 新居浜西(愛)13|1高松一(香)
 高松女商(香)8|5勝浦園芸(徳)

土 居(愛)20|0高岡(高)
 池 田(徳)9|5松山商(愛)
 高松南(香)7|3高知西(高)
 三本松(香)7|2山田(高)

▽同準々決勝
 新居浜西 8(7|1|1) 4 追手前
 土 居 6(4|2|0) 3 高松女商

池 田 9(6|3|1) 2 高松南
 新居浜商 10(3|7|1) 4 三本松
 ▽同準決勝
 土 居 10(6|4|1) 2 新居浜西

新居浜商 8(5|3|0) 5 池田
 ▽同決勝
 新居浜商 8(5|3|0) 5 池田
 新居浜商 8(5|3|1) 7 土居

第20回九州高校

◇6月23、24日、◇福岡県博多高グラウンド、◇男15校、女16校
 男女とも新進校の抬頭が目立ち男子は佐世保北、女子は佐世保商と長崎勢がともに初優勝。

▽男子決勝
 佐世保北 13(5|1|7) 8 小倉工
 ▽女子決勝
 佐世保商 7(2|5|1) 6 島原農

佐世保北 13(5|1|7) 8 小倉工
 ▽女子決勝
 佐世保商 7(2|5|1) 6 島原農



ミカドハンドボール

日本ハンドボール協会公認球



三カド商会

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696
 TEL (941) 2635・6592

各地の記録

名古屋市が2連勝

▼第21回5大都市体育大会(7月・神戸商体育館)注・ハンドボールは第8回。

▽リーグ戦

神戸 17(8|10)7 京 都

名古屋 20(11|9)16 大 阪

横 浜 27(14|13)4 13 京 都

名古屋 29(13|16)7 10 神 戸

横 浜 23(12|11)7 14 大 阪

名古屋 18(9|9)3 3 6 京 都

横 浜 21(7|14)5 6 11 神 戸

大 阪 26(9|17)4 6 10 京 都

名古屋 21(13|8)6 3 9 横 浜

大 阪 27(10|17)8 15 神 戸

【順位】①名古屋市4戦全勝②2連勝2度目の優勝③横浜市3勝1敗④大阪市2勝2敗⑤神戸市3敗1分(得失点差マイナス34)⑥京都市3敗1分(マイナス42)

女子で青森西が快勝

▼第23回青森県高校総体ハンドボール競技(6月・鯉ヶ沢高)

▽男子選リーグA組

三本木 11|9 青 森

鯉ヶ沢 19|13 青 森

鯉ヶ沢 19|8 三本木

▽同B組

七 戸 13|9 柏 農

青森商 14|10 七 戸

青森商 15|14 柏 農

▽同5・6位決定戦

青 森 17|12 柏 農

▽同3・4位決定戦

三本木 16|12 七 戸

▽同決勝

鯉ヶ沢 9(5|17)4 1 1 8 青森商

▽女子決勝リーグ

青森西 61|1 大 湊

三本木 9|4 七 戸

青森西 20|6 七 戸

三本木 11|8 大 湊

大 湊 7|4 七 戸

青森西 23|1 三本木

【順位】①青森西②三本木③大湊④七戸

上位は自衛隊勢が独占

▼第1回勝田(茨城)市民大会(7月・勝田市)男子のみ

▽準々決勝

自衛隊管理 11|2 茨城工専

自衛隊学校 16|10 勝田工高

自衛隊三中 15|4 日立製作所

コンバット 12|10 日立工機

自衛隊管理 15|6 自衛隊学校

自衛隊三中 27|5 コンバット

▽決勝

自衛隊三 14(7|7)3 7 自衛隊管

中隊 7|4 7 理中隊

神戸大が全勝優勝

第14回国立8大学大会(第9回国立7大学総合体育大会)は7月28、29、30日の3日間福岡教育大グラウンドで行なわれ、神戸大が京都大、東北大の挑戦を退け無敗で優勝を飾った。9年ぶり3度目のことである。

甲南大勝つ

第17回甲南大(6月28日・神戸)慶応大定期戦

甲 南 18(8|10)9 17 慶 応

甲南大は2連勝、通算成績は慶応の13勝4敗。

中学大会記録

▼愛知 第24回県中学総体(8月名古屋)

▽男子準々決勝

尾西一 11|8 上 野

三 谷 16|15 一宮北部

豊 岡 13|10 港 北

笹 島 10|4 一宮南部

▽同準決勝

三 谷 16|12 尾西一

豊 岡 8|6 笹 島

▽同決勝

三 谷 13|12 豊 岡

▽女子準々決勝

六ツ美 10|7 尾西一

一宮南部 10|6 上 野

笹 島 10|4 豊 岡

三 谷 13|5 一宮北部

▽同準決勝

一宮南部 11|3 六ツ美

三 谷 6|5 笹 島

▽同決勝

一宮南部 11|6 三 谷

▼兵庫 第14回県中学総体(8月鈴蘭台高)

▽男子準々決勝

望 海 10|9 筒井台

布 引 16|5 浜の宮

夢 野 20|7 大久保

同準決勝

布 引 20|6 丸 山

▽同準決勝

布 引 17|3 望 海

夢 野 12|10 湊 海

▽同決勝

布 引 15|11 夢 野

▽女子準々決勝

苅 藻 27|0 二 見

望 海 9|4 神 戸

明 親 7|3 大 蔵

地方球信

【名古屋】3年前から始められた愛知協会の恒例「30才以上大会」は7月19日名古屋市体育館に教員ク、桜丘会、名大の各OBチームが参加して行なわれ、栗脇愛知協会理事長をリーダーに愛知学芸大(現愛知教大)全盛時のメンバーを主力とした教員クOBが若さ?にあふれたプレーで2勝、昨年につづいて優勝した。

2位の桜丘会OBは浅野、斎藤、山田、高村らかつてのナショナルプレイヤーが揃い、名大、オールドOBも田中全日本実連理事長をはじめ関口(旧姓近藤)、服部、太田、関谷と第一黄金期の主力がズラリ。第1回インター・ハイ出場の緒方逸雄氏(桐生工出)も東京からはせ参じるなど賑やかだった。来年からは参加者を懸案の「全国化」する予定。(T)

夏の三大会の記事を満載しました。他に日体大の

後、松原選手のお父さまから

集、インターハイの選手諸君

編、を詠んだ歌をいただきました

載せていただきました

この18、19日にはIH Fの総会が

マドリッドであり、今後の球界の

重要事項が決められましょう。少

しても良い方向に向ってほしいも

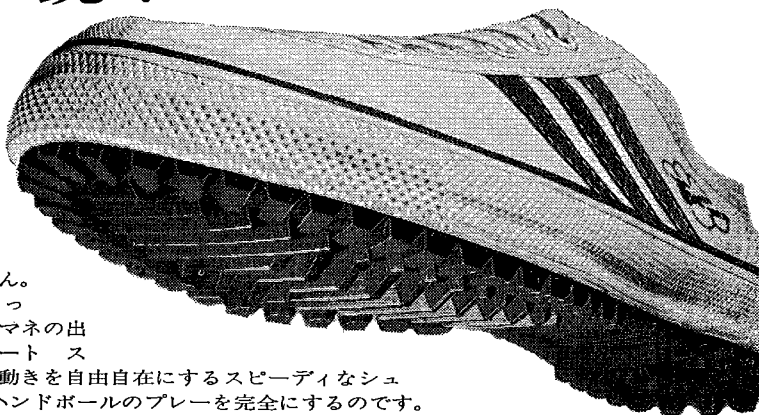
です。(TSF)

多角的な動きを 軽快に 鋭く……



ハンドボール
シューズなら
タイガー印で
す——

ハンドボール専用のシューズといえばタイガー印をおいてほかにありません。軽くて適度な弾力性をもった特殊成型底は ほかでマネの出来ない《技術》です。スタート ストップ そして多角的な動きを自由自在にするスピーディなシューズ。このシューズがハンドボールのプレーを完全にします。



白地にオリンピックライン ☆22.5~27.0cm ¥1,100

タイガー ハンドボールシューズ

オニツカ株式会社 本社/神戸市須磨局寺田町3-1 支店/神戸・大阪・東京

ハイユニは世界ではじめてのマイクロのシンです。三菱鉛筆の85年の歴史と技術がみのり、あらゆるテストに驚くほどよい結果がでました。黒く、濃くきれいに書け、書きべりもしません。発売してから3年— 専門家から学童まで多くの人に愛用されています。



ハットユニ

9H・6B・17mm/17mm 1200円 1*100円

三菱鉛筆

三菱鉛筆株式会社

3つの“日本一”を軸に 多角経営を推進



ブラザーはミシンのほか、編機、事務機、家庭電器、工作機械、それに楽器を製造しています。中でもミシン、編機、タイプライターの総生産台数は“日本一”の座を占めていますが、これを軸に、今後もますます発展してゆきたいと努力をつづけています。

BROTHER
ブラザー

ブラザー工業株式会社
本社 名古屋市瑞穂区畑田通9の35
TEL (052)811-2511大代表

日本ハンドボール協会編
「ハンドボール」

第七十九号

昭和四十年六月
第三種郵便物

昭和四十五年八月二十五日印刷
昭和四十五年九月一日発行

発行所
日本ハンドボール協会

東京都渋谷区神南二丁目一
番一〇二二番
電話 代表(内)三二二一
番替東京五八三四八番

編集兼
発行人

保坂周助

定価 百五十円
年間購読 11回 千二百円